

# R8年度 支援事業のご紹介

---

## 新産業創出支援本部

| 部署名                 | お問い合わせ先                                                                         | 所在地                                                                                  |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 信州医療機器事業化<br>開発センター | 新産業創出支援本部<br>次世代産業部<br>TEL：026-217-1634<br>MAIL：med@nice-o.or.jp                | 長野県産業振興機構<br>新産業創出支援本部<br><br>〒380-0928<br>長野県長野市若里<br>1-18-1<br>長野県工業技術総合<br>センター3階 |
| 航空・宇宙機器産業<br>支援センター | 新産業創出支援本部<br>次世代産業部<br>TEL：026-217-1634<br>mail：aerospace@nice-o.or.jp          |                                                                                      |
| グリーンイノベー<br>ション推進部  | 新産業創出支援本部<br>グリーンイノベーション推進部<br>TEL：026-217-1634<br>mail：green-innv@nice-o.or.jp |                                                                                      |
| ITバレー推進部            | 新産業創出支援本部<br>ITバレー推進部<br>TEL：026-217-1635<br>mail：it-valley@nice-o.or.jp        |                                                                                      |

# 支援事業のご紹介

---

## 次世代産業部

## 事業内容

## 信州医療機器事業化開発センター

### 長野県産業振興機構(本部)

#### ① 医工連携コーディネーターによる伴走支援

コーディネーターを配置し、医療・救急現場や学会・展示会等でのニーズ探索や医療機器メーカー等とのマッチングを通じ、新たなプロジェクトの構築を支援する他、販路開拓に至るまで総合的に伴走支援

#### ② 開発資金獲得支援

県等が実施している医療機器関連の補助金事業に対して、申請支援や開発支援を行う

例) 県補助金 上限500万円 補助率 1/2 以内  
申請時期 6月以降(予定)

### 信州大学(信州大学オフィス)

#### ⑤ 医療機器開発人材の育成支援

医療機器の研究開発人材に向けたリスキル教育プログラムで、開発の最上流から最終出口までを一気通貫で学ぶ

- ◆ e-learningで70時間受講し、レポートを提出  
評価を行い履修認定⇒信州大学の履修証明書を授与
- ◆ 受講料 65,000円
- ◆ 募集期間 11月1日(日)まで
- ◆ 履修期限 2027年2月

#### ③ 国内外展示会出展支援

医療機器の拡販、医療機器メーカーへの部材供給やOEM/ODM受注の獲得、共同研究開発の創出を目指すため、長野県ブースを設置しPRする

- ◆ Medtec Japan(4月 東京ビックサイト) **2月募集開始**
- ◆ WHX Osaka(7月 インテックス大阪) **募集中**
- ◆ MD & M Midwest(10月 ミネアポリス(米国))

#### ④ アドバイザーによる相談支援

医療機器等開発相談【無料】

医学的知識や品質マネジメントシステム、事業化など医療機器等の開発における課題に対し、専門家が助言を行う

- ◆ 豊富な経験と専門知識を持った6名の専門家をアドバイザー登録
- ◆ 医療機器等の開発、マーケティング、リスクマネジメント、知財等の相談

薬事申請・保険収載相談【無料】

医療機器を開発していく上で大きな関門である薬事申請や保険収載に係る案件を専門人材が指導・アドバイスを行う

- ◆ 医薬品医療機器総合機構(PMDA)の元審査官による薬事戦略支援
- ◆ 厚生労働省の元職員による保険収載 戦略支援

## 事業内容

## 航空・宇宙機器産業支援センター

### ① コーディネーターによる支援

次の場所にコーディネーターを配置し(航空及び宇宙)、情報発信や伴走支援を行う

- ・機構本部(長野市)
- ・飯田サテライト(飯田市)

### ② 開発資金獲得支援

県等が実施している航空・宇宙機器関連の補助金事業に対して、申請支援や開発支援を行う

例) 県補助金 上限200万円 補助率 1/2 以内  
申請時期 6月以降(予定)

### ③ 宇宙ビジネス参入支援

宇宙ビジネスへの新規参入と既存参入企業の成長を促進するための事業の経費に対し、補助金を交付する。  
(以下、すべて予定)

- ◆上限 50万円 補助率2/3以内
- ◆対象経費 設備備品費、消耗品費。展示会等出展費等
- ◆募集 5月～

### ④ 国内外展示会出展支援支援

新たな共同研究開発プロジェクトの創出や販路拡大につなげるため、長野県ブースを設置しPRする

- ◆国際宇宙産業展(ISIEX)(3月 東京ビックサイト)

NAGANO航空宇宙産業クラスターネット会員募集中 **入会無料**

### ④ 人材育成・体制整備支援

#### 【航空】

#### 1. 航空機器産業人材育成補助金

航空機器産業関連の人材育成を図るための研修等に参加するための経費に対し、補助金を交付する。

- ◆上限 1人1回あたり10万円 補助率1/2以内
- ◆対象経費 受講料、教材費、旅費等
- ◆募集 4月下旬～(予定)

#### 2. 航空機器産業企業内体制整備補助金

航空機器産業に関連する企業内の体制整備を支援するために技術指導などを受けるための経費に対し、補助金を交付する。

- ◆上限 1社あたり50万円 補助率1/2以内
- ◆対象経費 講師謝金、コンサル料、旅費、教材費等
- ◆募集 4月下旬～(予定)

#### 3. JISQ9100 内部監査員養成研修

JISQ9100の運用や体制構築を主導する内部監査員を育成するため、研修を行う。

- ◆受講料 11,000円(予定)
- ◆対象者 JISQ9001を理解している者
- ◆開催時期 7月、12月(予定)

#### 【宇宙】

#### 1. 講習会、セミナー等

宇宙ビジネスの知識やノウハウを講習会やセミナー等を通じて提供する。

- ◆開催時期 6月、10月、2月(予定)

## 事業内容

### ① コーディネーターによる支援

コーディネーターを配置し、相談支援やセミナーの開催によって、県内企業におけるフードテックを活用した新たな食品の研究開発を支援

### ② 商品開発等の支援

#### 1. 信州フードテック研究会

県内企業が有する発酵技術の活用、発展を図り、高付加価値の商品開発を目指す

◆開催時期 10月(予定)

◆参加費 **無料**

2. 食品関連産業における低・未利用資源等を活用し、アップサイクルなど高付加価値化を図り、資源循環型産業の発展を目指す

◆開催時期 2月(予定)

◆参加費 **無料**



### ③ 研究開発支援

産学官連携により、大学等の技術シーズについて将来的に国等の提案公募制度の活用を目指す研究開発に対し、事業化の可能性を高めるため、研究委託を行う

◆上限 100万円 補助率10/10以内

◆募集 随時

◆注意事項 応募前にコーディネーターによるヒアリングを受けていただきます

#### 【支援事例】

##### ◆テーマ

「すんき」漬液を有効活用した健康機能を有する商品開発の支援(令和6年度実施事業)

##### ◆事業者名

おんたけ有機合同会社(木曽郡木曽町)

##### ◆支援内容

- ・ すんき漬液を活用したゼリーとサイダーの商品開発について、産学官連携による技術支援を実施
- ・ 研究会による試食評価会の実施



# 支援事業のご紹介

グリーンイノベーション推進部

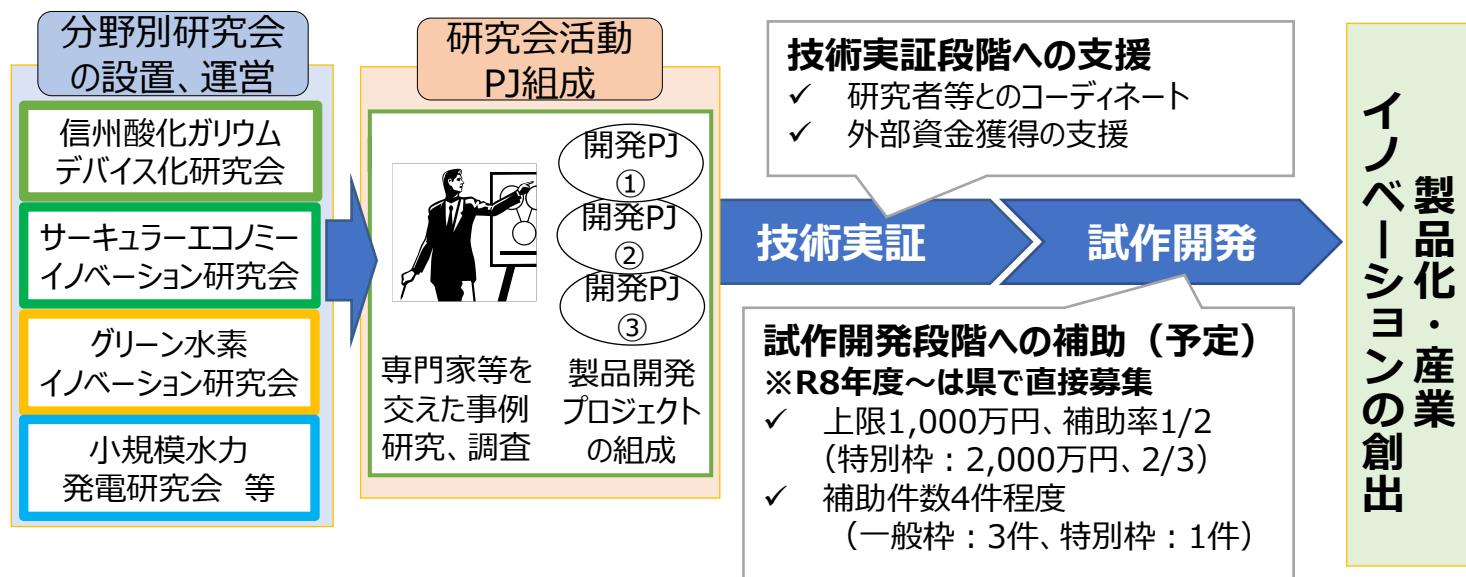
## ■事業概要

「長野県ゼロカーボン戦略」の実現に向け、グリーンイノベーションの創出とエネルギー効率の向上を図るため、県内企業による新たなゼロカーボン関連技術の開発やカーボン排出量可視化・削減等を支援

## ■研究会の開催

- ✓ 技術的課題の調査研究等を通じて新たな研究開発プロジェクトを創出
- ✓ LCA（ライフサイクルアセスメント）に基づく環境情報を用いて議論

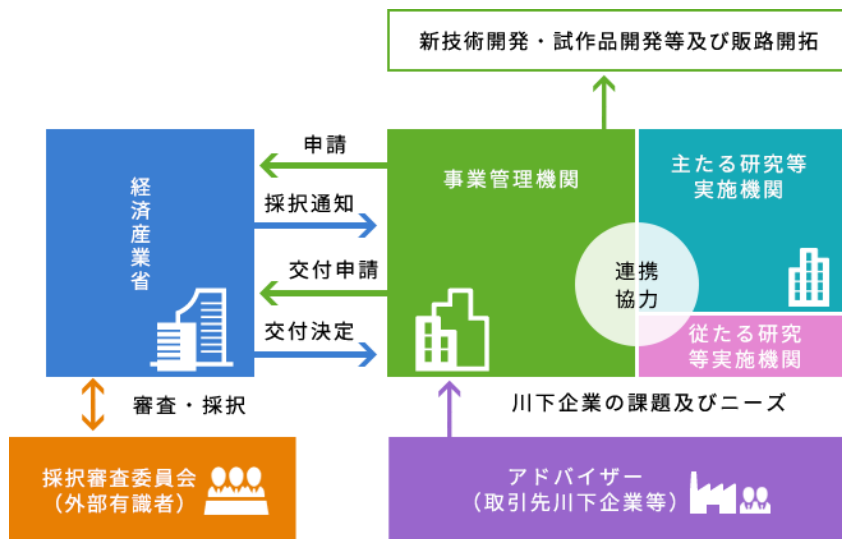
- ・ 信州酸化ガリウムデバイス化研究会
- ・ グリーン水素イノベーション研究会
- ・ 環境コミュニケーション実践研究会
- ・ サーキュラーエコノミーイノベーション研究会
- ・ 小規模水力発電研究会（企業局との共催予定）



## ■ 事業概要

成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech事業）は、中小企業等が大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、事業化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発及び販路開拓への取組を最大3年間支援

**★当機構は事業管理機関として、申請時のサポートやプロジェクトを円滑に遂行するための支援を実施します！**



- ・ 補助事業期間 2年または3年
- ・ 補助率 中小企業等は2/3以内  
大学・公設試等は定額
- ・ 補助金上限額（通常枠）  
単年度あたり4,500万円以下  
2年間合計で7,500万円以下  
3年間合計で9,750万円以下

# 県内企業等のデジタル化支援

---

ITバレー推進部

## ■ 概要

県内企業等のデジタル化に関する課題解決に向け、「**デジタル化推進員**」及び「**デジタル化地域サポーター**」が相談対応から提案、解決策の導入まで、伴走支援します。また、「**長野県デジタル化一貫支援サイト**」等を活用し、県内ITベンダーとのマッチングなども支援します。

## <デジタル化推進員（3名）>

- ・ 角田 孝（全県担当）

資格：ITコーディネータ、経営品質協議会認定セルフアセッサー等

対応分野：県内製造業やITベンダーとのネットワーク等を活用し、伴走支援を実施

- ・ 高島 卓也（全県担当）

資格：福岡県IT×女性活躍会議委員、WAPPO副理事/業務DX推進士™ Expert

対応分野：課題解決に向けた整理・可視化、改善提案、導入支援等を実施

- ・ 越 義郎（北信地域担当）

資格：ITコーディネータ、情報セキュリティマネジメント、ものづくりマイスター（IT部門）

対応分野：製造業を中心に業務改善やDX推進、業務の効率化に向けた支援を実施

## ■ 概要

県内企業等のデジタル化に関する課題解決に向け、「デジタル化推進員」及び「**デジタル化地域サポーター**」が相談対応から提案、解決策の導入まで、伴走支援します。また、「長野県デジタル化一貫支援サイト」等を活用し、県内 I Tベンダーとのマッチングなども支援します。

## <デジタル化地域サポーター（4名）>

- ・ 下村 徳夫（東信地域担当）

資格：ITコーディネータ、ものづくりマイスター（IT部門）

対応分野：東信地域において、デジタル化に関する課題解決に向け、伴走支援を実施

- ・ 小林 一成（中信地域担当）

資格：ITコーディネータ、情報処理技術者（PM）、中小企業診断士

対応分野：中信地域において、デジタル化に関する課題解決に向け、伴走支援を実施

- ・ 福田 理恵（諏訪地域担当）

資格：ITコーディネータ、TOGAF 9（エンタープライズアーキテクト）

対応分野：諏訪地域において、デジタル化に関する課題解決に向け、伴走支援を実施

- ・ 北原 竜也（南信地域担当）

資格：ITコーディネータ、中小企業診断士

対応分野：諏訪地域において、デジタル化に関する課題解決に向け、伴走支援を実施



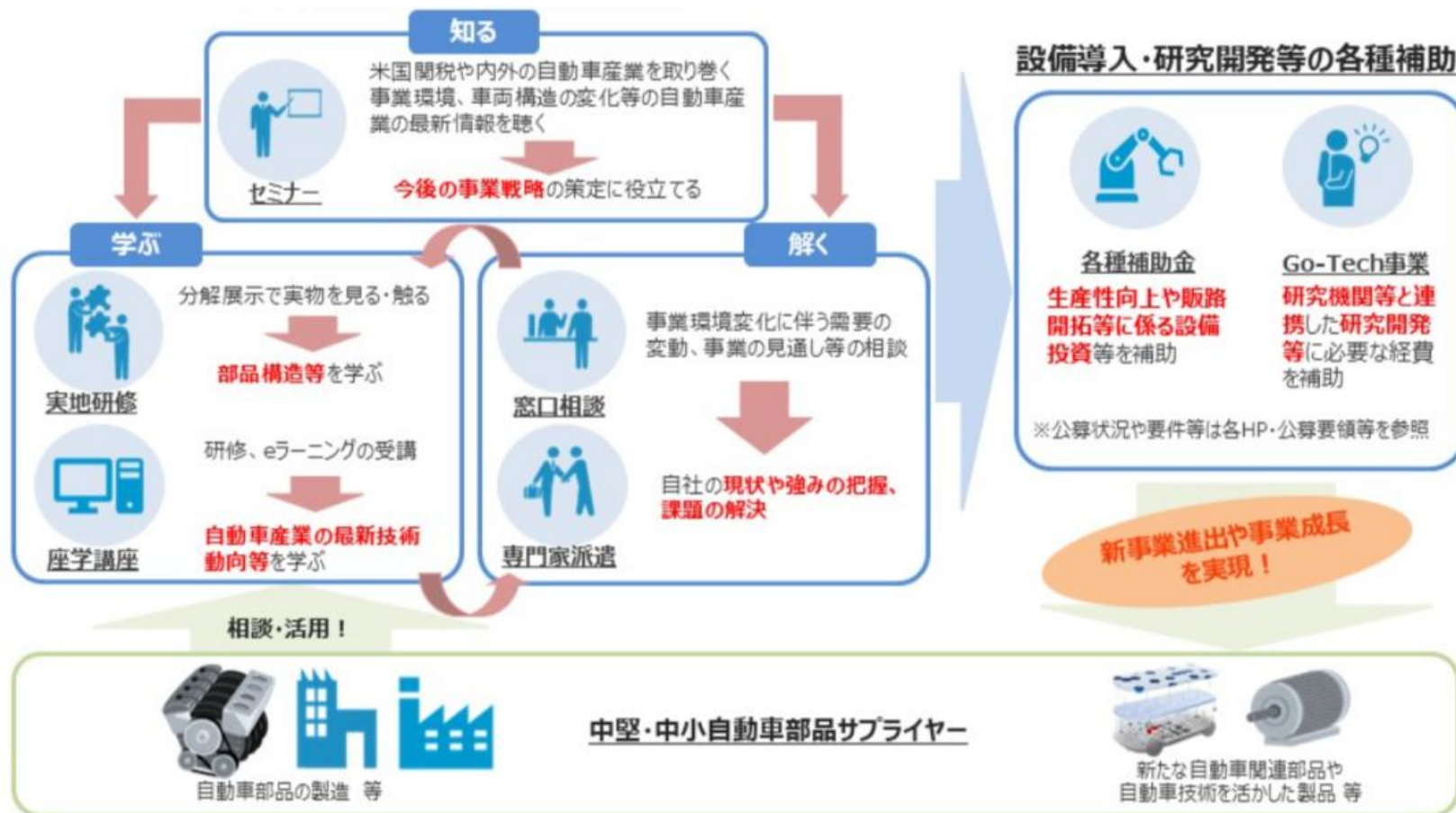
長野県産業振興機構  
NICE

# 自動車部品サプライヤー 事業転換支援事業

## 企画連携部

## ■ 概要

関税措置や規制動向等の自動車産業を取り巻く事業環境、事業構造や車両構造の変化等による国内産業・経済への影響を踏まえ、**中堅・中小の自動車部品サプライヤーに対して新事業進出や事業成長等に向けた支援を実施**する事業。



注) 経済産業省資料から抜粋

## ■ 支援内容

総務企画本部 企画連携部にプロジェクトマネージャーと事業転換支援アドバイザー(非常勤)を配置し、次の支援を実施

| 支援      | 内容                                                                                          |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 相談支援    | プロジェクトマネージャーと事業転換支援アドバイザーが<br>✓ 企業訪問又はオンラインミーティング、電話などによる個別相談<br>✓ 従来の自動車部品からの事業転換や新たに参入を支援 |
| 専門家派遣   | 各分野の専門家を派遣<br>✓ 専門性の高い相談内容については、国の専門家派遣事務局と協議して専門家を派遣<br>✓ 個別課題に合わせた支援と解決                   |
| セミナー開催  | 「次世代モビリティ関連技術講座」の開催<br>✓ 次世代モビリティに関する最新動向等の情報を提供<br>✓ 令和8年度は3回程度の開催                         |
| 実地研修会開催 | EV分解展示実地研修会の開催<br>✓ EVに実際に構成されている部品を見て参入可能性を検討                                              |

## ■ 第1回 次世代モビリティ関連技術講座

経済産業省「CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」

Next-Generation Automotive Solutions

**CASE**

Connected Autonomous Shared & Service Electrification

**SDV**  
Software Defined Vehicle

**第1回次世代モビリティ関連技術講座  
開催のご案内**

長野県産業振興機構では、令和7年度「第1回次世代モビリティ関連技術講座」として、株式会社三幸コーポレーション 次世代自動車戦略研究所®の飛田氏より、「電動化の動向と主要部品の解説」と題してご講演いただくとともに、実際の電動車部品（日産のSAKURA・LEAF）を展示しながら、実地で解説いただきます。

今後の技術戦略やEVへの参入を検討されている企業の皆様は、是非ご参加ください。

令和7年（2025年）

**7月30日（水） 13:00-16:00（開場12:30）**

会場

テクノプラザおかや（大研修室兼展示場）  
【ハイブリット開催：会場／オンライン配信】

※会場では、EV分解部品（日産SAKURA・LEAF）を展示します。



講演

**13:05～14:35 「電動化の動向と主要部品の解説」**

**14:45～15:45 電動車部品解説（実地研修）**

～日産SAKURA・LEAFの主要部品展示解説～



講師 株式会社三幸コーポレーション  
次世代自動車戦略研究所®  
技監 飛田 宏 氏

<講師の略歴>  
1961年4月 トヨタ自動車工業株式会社入社  
数々の新車開発に携わる  
2003年1月 株式会社三幸コーポレーションへ入社  
行政機関・企業等からの依頼により、  
最新の次世代自動車の講義・分解部品解説を実施

**15:45～16:00**

名刺交換会（飲食は伴いません）

【会場参加の方で希望者のみ】

〈終了後〉 **16:00～16:30 意見交換会**（会場：テクノプラザおかや 2階 商談室）  
講師等と交え、CASE対応に向けた問題意識の共有や課題解決に向けた意見交換（自由形式）を行います。

参加費

無料

定員

40名（会場参加）

対象

長野県内に事業所等を有する中堅・中小企業、産業支援機関など

主催：公益財団法人長野県産業振興機構

共催：長野県

後援：岡谷市



## ■ 第2回 次世代モビリティ関連技術講座

経済産業省「CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」

Next-Generation Automotive Solutions

**CASE**

Connected Autonomous Shared & Service Electrification

**SDV**  
Software Defined Vehicle

**第2回次世代モビリティ関連技術講座  
開催のご案内**

長野県産業振興機構では、CASE対応に伴う新たなサプライチェーンに県内企業が参入していくために必要となる技術や設計生産システムなどの知識を習得するための講座を開催します。

令和7年度の第2回として、ブルースカイテクノロジー株式会社 代表取締役社長 矢島 和男 氏より、「電動化がもたらした自動車技術の変革と技術提案のためのポイント」と題してご講演いただきます。

今後の技術戦略やEVへの参入を検討されている企業の皆様、「令和7年度EV分解展示実地研修会」（10月29日開催）への参加を予定されている皆様は、是非ご参加ください。

令和7年（2025年）

**10月15日（水） 13:30-16:00（開場13:00）**

会場

テクノプラザおかや（大研修室兼展示場） 岡谷市本町1-1-1  
【ハイブリット開催：会場／オンライン配信】

※会場では、EV分解部品（BYD ATTO3のモーター）を展示します。

講演

**13:35～15:35**

「電動化がもたらした自動車技術の変革と技術提案のためのポイント」

講師 ブルースカイテクノロジー株式会社  
代表取締役社長 矢島 和男 氏



<講師の略歴>  
1990年 日産自動車入社  
2009年 LEAFの電池開発を担当  
2018年 同社退社後、ブルースカイテクノロジー設立

**15:35～16:00 参加者交流会**（飲食は伴いません）

講演終了後、講師や参加者間の自由交流会（名刺交換等）を行います。

参加費

無料

定員

40名（会場参加）  
制限なし（オンライン参加）

対象

長野県内に事業所等を有する中堅・中小企業、産業支援機関など

主催：公益財団法人長野県産業振興機構

後援：岡谷市



# 自動車部品サプライヤー事業転換支援事業

## 第3回 次世代モビリティ関連技術講座



長野県産業振興機構では、令和7年度「第3回次世代モビリティ関連技術講座」として、株式会社日経BP 附属 様より、Zeekr 007 (Geely) の分解を通じた最新EVにおける技術的な動向解説等について、ご講演いただくとともに、一般社団法人日本自動車部品工業会 附属 様より、自動車産業における競争力強化（取引適正化、品質適正化やカーボンニュートラルなど）に向けた部品工業会の取組みについて、ご講演いただきます。今後の技術戦略や競争力強化をご検討されている企業の皆様は、是非ご参加ください。

令和8年（2026年）1月30日（金）13:30-16:00（開場13:00）

**会場** EV解体展示場（住友不動産 御成門駅前ビル1F）  
東京都港区新橋6丁目17-21

【ハイブリット開催：会場／オンライン配信（請求[おひき]）】

※会場には、中国吉利汽車(Geely)のZeekr 007車体解体展示場があります。

**講演①** 13:35～14:50  
「Zeekr 007 (Geely) の分解を通じた最新EVにおける技術的な動向解説等」

講師 株式会社日経BP 総合研究所 上席研究員 狩集 浩志 様

**講演②** 14:50～15:20  
「自動車産業の競争力強化に向けた部品工業会の取組み」

講師 一般社団法人日本自動車部品工業会  
理事・事務局長 兼 事務部長 尾関 明人 様

<【休憩】15:20～15:25>

**解説** 15:25～15:50 解体展示 (Zeekr 007) の見学及び解説  
解体展示品の見学及び講師（日経BP 上席研究員 狩集 浩志 様）による解説

(※参加費無料)

15:50～16:00 参加者交流会（飲食は持ちません）

講師や参加者間の自由交流会（名刺交換等）

**参加費** 無料 **定員** 40名(会場参加)、制限なし(オンライン参加)

**対象** 長野県内に事業所等を有する中堅・中小企業、産業支援機関など

主催：公益財団法人長野県産業振興機構 後援：岡谷市



## EV分解展示実地研修会



### 令和7年度 EV分解展示実地研修会 開催のご案内

長野県産業振興機構では、県内企業が電動化の進展やCASEの動向などについて理解を深め、EV関連部品の生産へ事業をシフトするにあたり、EVにどのような部品が使われているのか、使われている部品の改善提案の余地があるのかなどについて、実際に構成されている部品を見て検討するため、EVの分解展示場を視察する実地研修会を開催いたします。

今後の技術戦略やEVへの参入を検討されている企業の皆様は、是非ご参加ください。

2025年  
**10月29日（水）**  
午前の部 9:30 - 12:00  
午後の部 13:00 - 15:30

（午前と午後の内容は同じです。どちらかご都合の良い時間帯を選択ください。）

**会場** 三洋貿易(株) 瑞浪展示場（岐阜県瑞浪市釜戸町3361-3）

\*現地集合、現地解散

**定員** 80名（40名x2回） **対象** 長野県内に事業所等を有する中堅・中小企業、産業支援機関など

\*定員に達し次第、募集受け付けを終了します。なお、定員を超過した場合は、キャンセル待ちを受け付けます。  
\*1企業3名まで（但し、応募多数の場合は、調整させていただきます場合があります）

**参加費** 無料  
\*現地までの旅費交通費は各自負担となります。

**展示車両** 分解車(25台)：Tesla Model Y, BYD Yuan Plus, Nissan Ariya, 他  
[2025年追加：Xiaomi SU7, Zeekr 007, Tesla Model 3+, AION Y Plus, 他]  
完成車(7台)：BYD Seal, 他 [2025年追加：广汽本田b23X, Model Y 2024, 他]

| スケジュール | 午前の部        | 午後の部        | 内容                                                        |
|--------|-------------|-------------|-----------------------------------------------------------|
|        | 9:15-9:30   | 12:45-13:00 | 受付                                                        |
|        | 9:30-9:45   | 13:00-13:15 | 主催者挨拶、三洋貿易(株)の方から展示場の概要説明等                                |
|        | 9:45-10:30  | 13:15-14:00 | 展示会場の見学：説明員による主要部品解説と質疑応答                                 |
|        | 10:30-12:00 | 14:00-15:30 | 展示会場の見学：自由見学<br>※会場内には三洋貿易(株)の専任スタッフがおりますので、お気軽にお声かけください。 |

主催：公益財団法人長野県産業振興機構 後援：岡谷市



## ■ ご相談・お問合せ先【受付時間 8：30～17：15】

公益財団法人長野県産業振興機構

総務企画本部 企画連携部 担当：依田、小林(満)

〒380-0928 長野県長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター3階

TEL: 026-227-5803 E-mail: renkei@nice-o.or.jp

上記のご相談・お問合せ先まで、訪問等をご依頼ください！

# 長野県プロフェッショナル人材戦略拠点事業 (デジタル人材活用推進)

## 企画連携部

県内事業者の成長を後押しするため、専門人材(プロフェッショナル人材)と県内事業者とのマッチングを支援することにより、事業者の経営革新と地域経済の活性化及び当県への人材還流を促し、地方創生の核となる「ひと」と「しごと」の創出の実現を目指しています。



## ▶ 長野県産業振興機構は・・・

長野県プロフェッショナル人材戦略拠点から、  
県内企業のデジタル活用及びデジタル人材活用を促進するため、ニーズの掘り起こしや人材確保に向けた支援業務を受託



注:長野県プロフェッショナル人材戦略拠点HPより抜粋

<https://www.nagano-pro.com/index.php>

## ■ 支援内容

各地域センターに、デジタル担当マネージャーを配置し、デジタル人材の活用を促進するために、次の支援を実施

| 支援             | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 相談支援           | <p>デジタル担当マネージャーが企業訪問を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 企業が抱える課題や悩みを聞き取りながら解決に向けて整理</li> <li>✓ (デジタル)プロ人材の活用などをご提案</li> <li>✓ 国や県などの補助金等の支援制度をご案内                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロ人材就業補助金</li> <li>・ UIターン就業・創業移住支援金</li> <li>・ 県外副業・兼業プロフェッショナル人材移動費補助金</li> </ul> </li> </ul> |
| 求人情報をエージェントへ取次 | <p>課題解決のための人材ニーズ具体化後、「企業情報シート」を企業に記載、提出いただき、登録エージェントへ取り次ぎを行います。</p> <p>※拠点の利用については、訪問・相談全て無料ですが、有料ビジネス事業者に対する成約時の成功報酬については別途発生します。</p>                                                                                                                                                                                             |

## ■ ご相談・お問合せ先

| 地域センター | TEL                  | E-mail                      |
|--------|----------------------|-----------------------------|
| 長野センター | 026-225-6650         | nice-nagano@nice-o.or.jp    |
| 上田センター | 0268-23-6788         | nice-ueda@nice-o.or.jp      |
| 松本センター | 0263-40-1780         | nice-matsumoto@nice-o.or.jp |
| 諏訪センター | 0266-53-6000(内線2664) | nice-suwa@nice-o.or.jp      |
| 伊那センター | 0265-76-5668         | nice-ina@nice-o.or.jp       |

# イノベーション創出事業

---

企画連携部

## 目次

1. 制度概要
2. 支援対象者及び支援対象事業
3. 支援対象フェーズ及び支援内容
4. 支援対象の選定と支援の期間
5. 各支援の詳細
6. 申請方法

## 目次

1. 制度概要
2. 支援対象者及び支援対象事業
3. 支援対象フェーズ及び支援内容
4. 支援対象の選定と支援の期間
5. 各支援の詳細
6. 申請方法

### 当機構が有する「経営」「開発」「販路」に係る支援機能を総動員 県内企業が取り組む「イノベーション」を、企画から試作、実証、販路拡大まで 一貫支援する事業

#### 新規事業の開発・事業化における課題

- 多岐事項の検討が必要であるとともに、不足部分の克服が必要！
- また、取組が途中で頓挫しないよう、計画性、意欲の持続等の工夫も必要！

連携企業の皆さんに協力いただき  
新規事業を何とか事業化したい！  
しかし、対応事項は多い！！

協業

協業

協業

会社

#### 【外部環境】

- ・外部環境調査能力
- ・顧客層/ニーズ
- ・競合の状況
- ・成長市場か否か
- ・政治経済動向等の影響等

#### 【内部環境】

- ・技術/ノウハウ/知財
- ・商品等の魅力度
- ・自己資金/資金調達
- ・仕入先/販路
- ・人的資源
- ・協力者/支援者
- ・経営ノウハウ等

#### 本事業による支援

- 主に次の支援により、開発・事業化におけるあらゆる課題の解決をサポートします！
- あらゆるフェーズで利用できる補助金の交付
- 民間企業在席経験あるマネージャー、コーディネータが有する知見・ノウハウによる支援
- 実績あるコーディネータ、職員による国等の大型補助金獲得支援
- 機構内の支援施策の活用支援（他の補助金、専門家派遣等）
- 試験分析、知財、AI/IoT事業開発、テストマーケティング等の専門支援機関への橋渡し
- 担当者が随時進捗をお聞きし、取組が頓挫しないよう伴走支援

## 目次

1. 制度概要
- 2. 支援対象者及び対象事業**
3. 支援対象フェーズ及び支援内容
4. 支援対象の選定と支援の期間
5. 各支援の詳細
6. 申請方法

## ▶ 支援対象者

少なくとも1社以上の異業種(主たる事業が産業大分類又は産業中分類で異なることをいう。)の企業等との連携により、支援対象事業を実施しようとする県内中小企業

## ▶ 支援対象事業

次のいずれかに合致する取組(次スライド参照)

## ▶ 支援対象事業

| 類型                                                                                  | 支援対象事業                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>プロダクト・イノベーション<br/>(新しい生産物の創出)</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>従来とは大きく異なる新商品（新製品・新サービス）の開発・事業化</li> </ul>                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>プロセス・イノベーション<br/>(新しい生産方法の導入)</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>生産工程や流通工程を大きく改善することにより、商品の価値を大きく高めるもの</li> </ul>                  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>マーケット・イノベーション<br/>(新しい販売先・消費者の開拓)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>既存商品の改良、新規商品の開発等により新たな市場に参入し、新たな顧客やニーズを開拓するもの</li> </ul>          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>サプライチェーン・イノベーション<br/>(新しい供給源の獲得)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>商品をつくるための材料や、その原材料の供給ルートを新規開拓・確保することにより、商品の価値を大きく高めるもの</li> </ul> |

## 目次

1. 制度概要
2. 支援対象者及び支援対象事業
- 3. 支援対象フェーズ及び支援内容**
4. 支援対象の選定と支援の期間
5. 各支援の詳細
6. 申請方法

- ▶ 各プロジェクトへの支援は、全てのフェーズを対象
- ▶ 試作～実証～販路開拓まで、プロジェクトの戦略・計画策定を含めて伴走支援します

【企業の取組のフェーズと機構の支援内容(例)】

|         |      | 構想企画、研究                                                                                                                                                                                                             | 開発                                                                        | テストマーケティング、<br>商品化                                                                                                                                                                                  | 販売・生産拡大                                                                      |
|---------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 企業の取組内容 |      | <ul style="list-style-type: none"> <li>原理検証</li> <li>(技術の)用途探索</li> <li>事業化戦略策定</li> </ul>                                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定用途向けの技術・製品開発</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>市場の反応の徴取</li> <li>改良開発</li> <li>生産体制構築</li> </ul>                                                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>複数顧客へアプローチ</li> <li>生産体制強化</li> </ul> |
| 支援内容    | 資金   | <ul style="list-style-type: none"> <li>原理検証経費支援</li> <li>諸活動費補助</li> </ul>                                                                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>用途開発費支援</li> <li>諸活動費補助</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>営業ツール費用補助</li> <li>展示会出展費用補助</li> <li>改良開発費用補助</li> <li>諸活動費補助</li> </ul>                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>展示会出展費用補助</li> <li>諸活動費補助</li> </ul>  |
|         | ノウハウ | <ul style="list-style-type: none"> <li>用途探索結果の提供、事業化戦略策定支援</li> <li>国等の提案公募型資金獲得支援（主に開発用途）</li> <li>デザインレビュー、リスクマネジメント等専門家派遣支援</li> <li>不足技術等の保有者（大学等研究機関、企業）の探索及び連携支援</li> <li>知財支援（先行特許調査支援、商標・特許出願支援）</li> </ul> |                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>テストマーケティング支援施策活用支援（中小機構等）</li> <li>商社との連携支援</li> <li>国等の提案公募型資金獲得支援（主に営業ツール作成や生産設備導入用途）</li> <li>不足ノウハウ等の保有者（Webサイト構築、製品デザイン、営業支援、製品評価等）の探索及び連携支援</li> </ul> |                                                                              |
|         |      | <ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトにおける上記の各種取組についての進捗確認及び支援</li> </ul>                                                                                                                                    |                                                                           |                                                                                                                                                                                                     |                                                                              |

### 【各プロジェクトへの支援の詳細】

| 区分            | 施策名称                       | フェーズ毎の支援内容（例）                                                            |                                                                    |
|---------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
|               |                            | 企画構想、研究、開発                                                               | テストマーケティング・商品化、販売・生産拡大                                             |
| 本プロジェクト専用の補助金 | ① イノベーション創出支援補助金           | <ul style="list-style-type: none"> <li>原理検証、用途開発、活動等費用</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>営業ツール、改良開発、活動等費用</li> </ul> |
| 機構内外他施策の導入支援  | 成長産業支援補助金                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>用途開発費用（航空、医療、環境分野のみ）</li> </ul>   | —                                                                  |
|               | 中小企業・小規模事業者販路開拓助成金         | —                                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>展示会出展費用補助</li> </ul>        |
|               | 有望プロジェクト事業化促進事業（専門機関による支援） | <ul style="list-style-type: none"> <li>用途探索結果の提供、事業化戦略策定支援</li> </ul>    | —                                                                  |
|               | 専門家派遣事業                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>デザインレビュー、リスクマネジメント等の実施</li> </ul> | —                                                                  |

### 【各プロジェクトへの支援の詳細】

| 区分               | 施策名称                  | フェーズ毎の支援内容(例)             |                        |
|------------------|-----------------------|---------------------------|------------------------|
|                  |                       | 企画構想、研究、開発                | テストマーケティング・商品化、販売・生産拡大 |
| 機構内外他施策の導入支援（続き） | ハンズオン支援事業（テストマーケティング） | —                         | ・ テストマーケティング支援施策の活用支援  |
|                  | 知財総合支援窓口              | ・ 知財支援（先行特許調査、商標・特許出願等支援） | —                      |

### 【各プロジェクトへの支援の詳細】

| 区分                        | 施策名称                      | フェーズ毎の支援内容(例)                                                                    |                                                                                                                      |
|---------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                           |                           | 企画構想、研究、開発                                                                       | テストマーケティング・商品化、販売・生産拡大                                                                                               |
| 機構職員・コーディネータの知見・ノウハウによる支援 | ②-1 本事業プロジェクトマネージャー等による支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>不足技術等の保有者（大学等研究機関、企業）の探索及び連携支援</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>商社との連携支援</li> <li>不足ノウハウ等の保有者（Webサイト構築、製品デザイン、営業支援、製品評価等）の探索及び連携支援</li> </ul> |
|                           |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトにおける各種取組の進捗確認及び支援（伴走支援）</li> </ul>  |                                                                                                                      |
|                           | ②-2 機構コーディネータ、職員による支援     | <ul style="list-style-type: none"> <li>国等の提案公募型資金獲得支援（主に開発用途）</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>国等の提案公募型資金獲得支援（主に営業ツール作成や生産設備導入用途）</li> </ul>                                 |

## 目次

1. 制度概要
2. 支援対象者及び支援対象事業
3. 支援対象フェーズ及び支援内容
- 4. 支援対象の選定と支援期間**
5. 各支援の詳細
6. 申請方法

- ▶ 機構内外の委員により構成される委員会において、支援対象を認定
- ▶ 支援の期間は3年以内(支援の必要性に応じ、審査の上、最大2年間の延長が可能)  
補助金による支援は最大3回(3年度分)まで

### ○支援対象の認定

有識者により構成されるプロジェクト認定委員会で次の項目を審査。書面及び面談により支援対象を認定

- ① 本事業趣旨への合致度:本県の外貨獲得産業の創出・強化に寄与するか、地域経済への波及効果が高いか、複数の支援機関による支援が必然的に求められるか
- ② 取組意欲:経営層が重要視し十分な関与が得られるか、支援機関の助言を柔軟に受け入れる意思があるか 等
- ③ 実現可能性:プロジェクトの実現を阻害しうる諸要因を検討しており、かつその回避策を検討しているか 等

### ○支援の期間

- 3年以内(審査の上最大2年間の延長が可能)
- 認定先への補助金交付回数は最大3回(3年度分)まで

## 目次

1. 制度概要
2. 支援対象者及び支援対象事業
3. 支援対象フェーズ及び支援内容
4. 支援対象の選定と支援期間
- 5. 各支援の詳細**
6. 申請方法

## イノベーション創出支援補助金

補助金交付対象者・・・前述で認定されたプロジェクト(企業)

※交付額は毎年度審査の上、申請額及び予算を鑑みて決定

補助金交付額・・・上限200万円（特に必要な場合は400万円）

補助率・・・補助対象経費の2分の1以内

補助対象経費

人件費、設備備品費、原材料・消耗品費、委託費、広告宣伝費、知的財産  
関連経費 等

### プロジェクトマネージャー等による支援（当機構）

プロジェクトマネージャー氏名：西澤 正一（企画連携部所属）

#### 【支援内容】

支援対象となった取組に対し、**諸活動の進捗サポート（伴走支援）**を行います。  
必要に応じ、機構内外人材によるプロジェクトチームを組成し支援します。

### 機構コーディネーター、職員による支援（当機構）

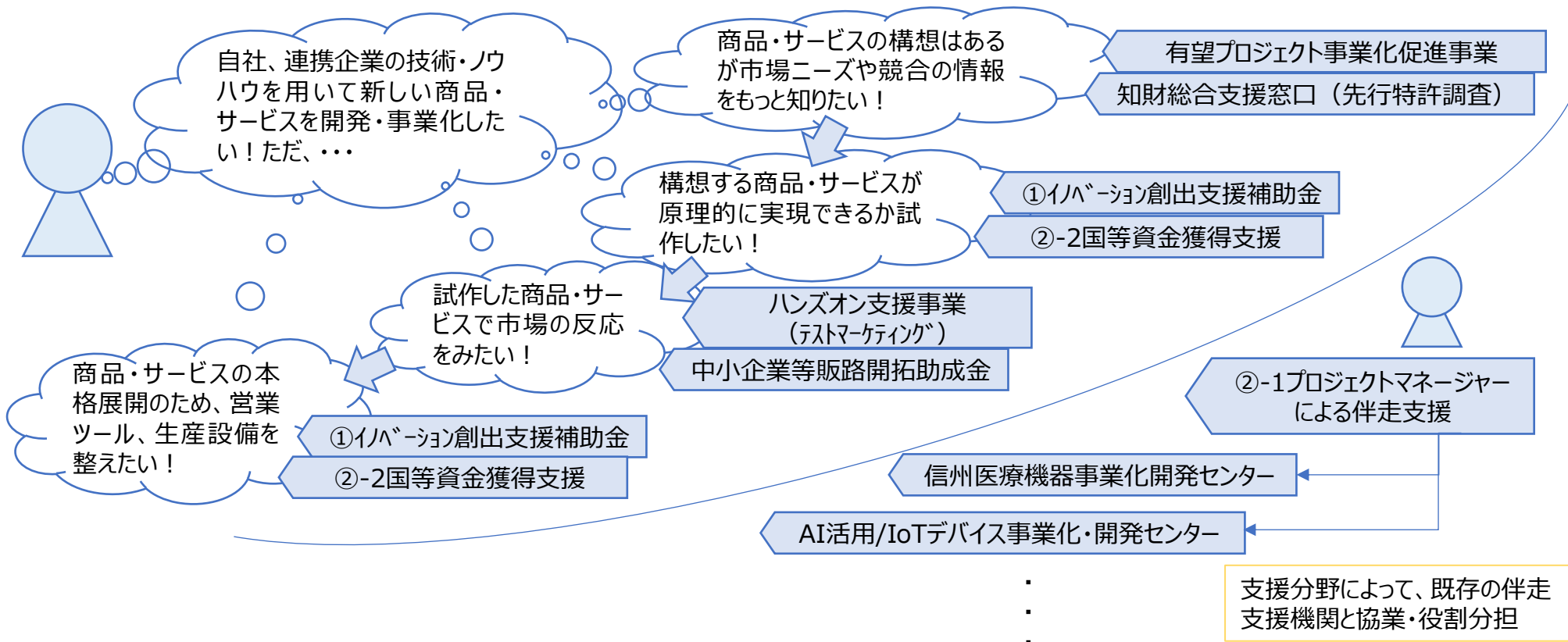
#### 【支援内容】

支援対象となった取組に対し、活動に必要な国等の提案公募型資金の獲得支援を行います。

対応部署：当機構各地域センター、企画連携部ほか  
（主にGo-Tech事業(旧:サポイン事業)や、ものづくり補助金等）

# (参考) 本施策の活用イメージ

- プロジェクトの進捗段階に応じて必要な支援を行います。
- プロジェクトの事業化に向けて、こうした多岐にわたる検討が必要な皆様のご活用をお待ちしております。



## 目次

1. 制度概要
2. 支援対象者及び支援対象事業
3. 支援対象フェーズ及び支援内容
4. 支援対象の選定と支援期間
5. 各支援の詳細
- 6. 申請方法**

▶ 支援申請書(要領様式第1号)に加え、概ね以下の内容が記載された事業計画書(指定様式)をご提出いただきます。

- ① 基本情報(企業概要(名称、所在地、資本金、従業者数等)、連携企業一覧)
- ② プロジェクトに係る内部環境(強み、弱み)、外部環境(機会、脅威)の整理
- ③ ②を踏まえプロジェクトにより実現を目指す姿(定性目標及び定量目標)
- ④ ③の実現に必要なと想定するアクションとその実施時期、必要資金想定額
- ⑤ ④のアクションのうち審査基準に照らして必要な事項の検討状況

▶ 申請前の上記事業計画の策定に係るご相談から対応させていただきます。  
当機構各地域センター又は企画連携部へお気軽にお問い合わせください。

# 事例紹介

株式会社共進 様

- 株式会社共進様へのご支援についてご紹介します。



【同社外観】

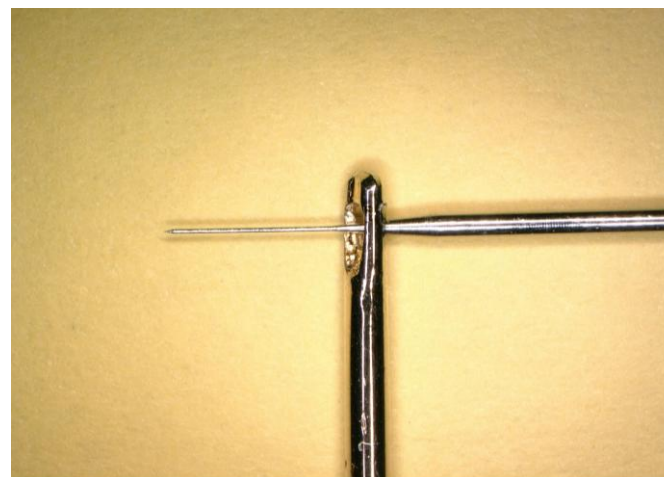
- 企業名 株式会社共進
- 事業内容 自動車部品、医療機器部品の  
金属加工販売
- 代表者 五味 武嗣 氏
- 所在地 諏訪市中洲4650
- 従業員数 130名
- URL <https://www.kyoshin-h.com>

## 【これまでの支援内容】

- ① 針を細く加工する機械的方法、化学的方法、電気的方法などの提案や、これらの加工が得意な企業の紹介
- ② 試作費用や材料費用等の開発実験に、イノベーション創出支援補助金を活用
- ③ 開発開始から約1年半で、極細針の製作には成功し、その後は先端形状の成型に着手
- ④ 医療分野では、複数の大学と連携し、現在は試作品を用いたフィールドテストを実施



【同社製品】



【極細針試作品】

## ◆ 支援内容の例

| 企業の課題                                                                               | 支援内容                                                                     | 当機構が出来ること                                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>設備投資等をしたい</li> <li>そのための補助金を活用したい</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>当該補助金に詳しい機構内外の専門家と連携する</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>本制度では、その様な支援も支援内容に加えています。</li> <li>専門家との連携を強化しています。</li> </ul>                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>顧客候補へアプローチするにはどうしたらよいか？</li> </ul>           | <p>○ 以下の費用を補助<br/>商品サンプルを実際に見てもらう。<br/>良さを直接伝える</p>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業で費用を補助します。</li> <li>良さを伝える訓練や機会が得られる施策と連携します。(ハンズオン支援事業(旧:販路開拓コーディネート事業等))</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>広く周知するにはどうしたら良いか？</li> </ul>                 | <p>○ 人的な支援で以下を実施<br/>SEO対策されたHPとする。<br/>メディア掲載してもらう</p>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>SEOに詳しい専門家との連携を支援します。</li> <li>取材の機会の創出をお手伝いします。</li> </ul>                              |

## 【本事業に係るお問い合わせ先】

| 部署     | 所在地・連絡先                                                                                                 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 企画連携部  | 〒380-0928<br>長野市若里一丁目18番1号 長野県工業技術総合センター3階<br>電話 026-227-5803<br>電子メール renkei@nice-o.or.jp              |
| 長野センター | 〒380-0928<br>長野市若里一丁目18番1号 長野県工業技術総合センター3階<br>電話 026-225-6650<br>電子メール nice-nagano@nice-o.or.jp         |
| 上田センター | 〒386-8555<br>上田市材木町1-2-6 長野県上田合同庁舎内<br>電話 0268-23-6788<br>電子メール nice-ueda@nice-o.or.jp                  |
| 松本センター | 〒390-0852<br>松本市島立1020 長野県松本合同庁舎内<br>電話 0263-40-1780<br>電子メール nice-matsumoto@nice-o.or.jp               |
| 諏訪センター | 〒392-8601<br>諏訪市上川1-1644-10 長野県諏訪合同庁舎内<br>電話 0266-53-6000（内線2663, 2664）<br>電子メール nice-suwa@nice-o.or.jp |
| 伊那センター | 〒396-0041<br>伊那市西箕輪2415-6 伊那技術形成センター内<br>電話 0265-76-5668<br>電子メール nice-ina@nice-o.or.jp                 |

# **地域課題解決型創業支援事業 （長野県ソーシャル・ビジネス創業支援金）**

---

## **経営支援部**

## ■ 制度目的

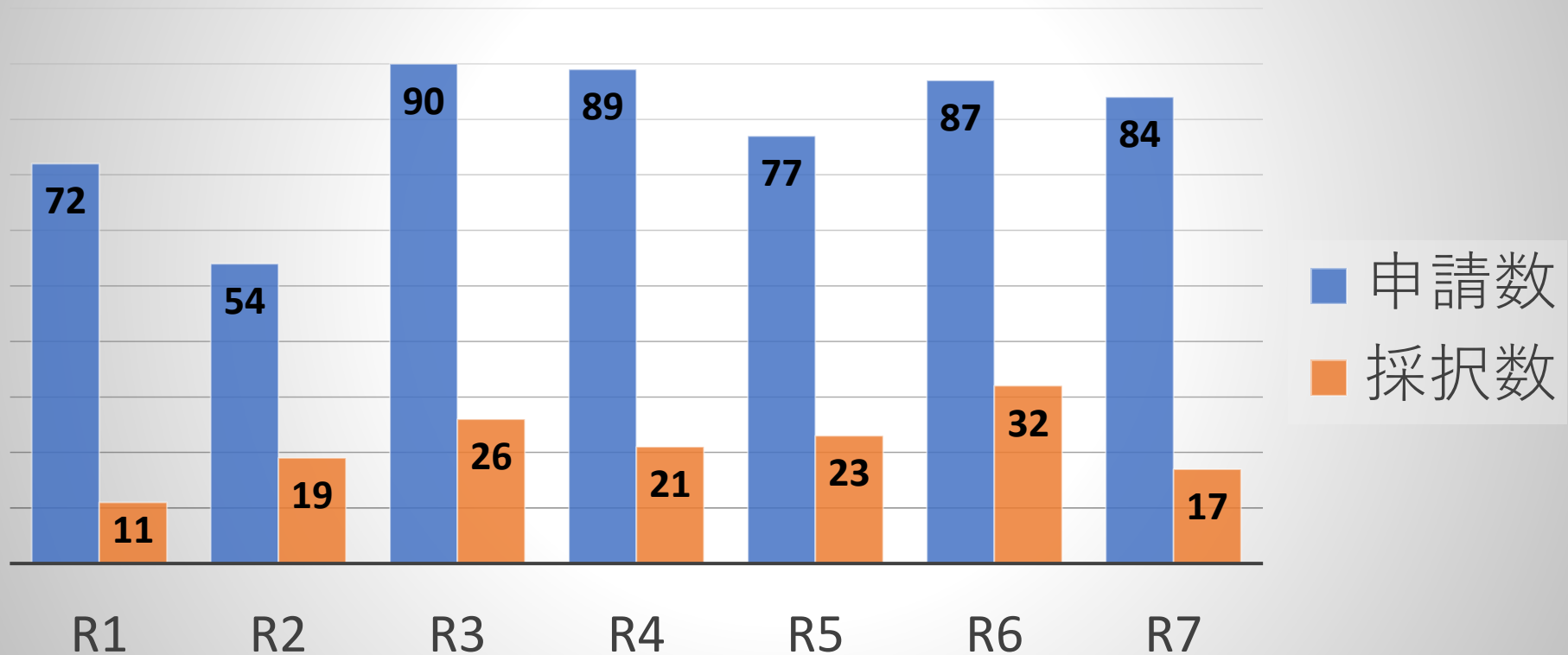
地域課題をビジネスの手法で解決する**ソーシャル・イノベーション**により創業を行う方を支援

## ■ 様々な地域課題

- ①地域活性化関連、過疎地域活性化関連    ②買物弱者関連
- ③地域交通関連    ④社会教育関連    ⑤子育て支援    ⑥環境エネルギー関連
- ⑦社会福祉関連    ⑧困難を有する若者・就労支援 など

## ■ 応募件数（令和元年～令和7年）

過去7年 応募件数と採択件数



## ■ 対象事業

- 地域社会が抱える地域課題の解決に資する事業であること（社会性）
- 自律的な事業継続が見込める事業であること（事業性）
- 当該地域における課題解決に資する体制が十分でないこと（必要性）
- 創業をする者の生産性の向上・機会損失の解消及び顧客の利便性の向上につながるデジタル技術を活用していること（デジタル技術の活用）

## ■対象者

○ 令和8年4月7日～令和9年1月31日までに長野県において

①新たに事業を創業する方

②事業承継を行う方（※）

③第二創業を行う方（※）

※society5.0関連業種

（AI、IoT技術、自動運転等の新たなシステムづくりに 関連する業種のみ）

○長野県内に居住している方、令和9年1月31日までに県内に移住をされる方

○法令順守上の問題を抱えていないこと等

※法人成り（個人事業を法人化すること）や事業場所変更（例：東京→長野）は対象外です

## ■ 補助金額      最大200万円（補助対象率2分の1）

例）補助対象経費として200万円（税抜）が発生する場合、100万円を補助

## ■ 補助対象期間

**交付決定日～令和9年1月31日までの事業に関する経費**

※交付決定前に発注、支出した経費や2月以降に発生する経費は対象外

- 例）2月分の賃借料を1月に支払い                      → ×  
    交付決定前に発注、交付決定後に支払              → ×  
    1月分の人件費を翌月に支払                          → ×  
    令和9年1月～12月の費用を1月に支払              → △（補助期間である1月分のみ対象）

例外）交付決定前に雇用・賃貸借契約を行う場合、交付決定日以降の費用は対象

## ■ 補助対象経費（消費税は除く）

|                |                                                          |
|----------------|----------------------------------------------------------|
| 人件費            | 給与、賃金等の人件費                                               |
| 店舗賃借料          | 県内での店舗、事務所、駐車場の賃借料、共益費、借入に伴う仲介手数料                        |
| 設備費            | 県内での店舗、事務所の開設に伴う外装工事、内装工事費<br>県内で使用する機械装置、工具、器具、備品の調達費用  |
| 原材料費           | 試作品（試食）等の製作に係る原材料費                                       |
| 知的財産権等<br>関連経費 | 特許権等知的財産権取得に要する費用                                        |
| 専門家経費          | 専門家等に支払う経費・旅費（当事業に必要な謝金及び必要経費）                           |
| 旅費             | 交通費（創業等の準備、事業実施に必要な出張経費で公共交通機関利用料）<br>宿泊費（経済的・合理的なもの）の実費 |
| 外注・委託費         | 試験開発費、試供品等製作費、デザイン費、WEBコンテンツ制作費、市場動向調査費                  |
| 広報費            | 販路開拓に係る広告宣伝費、パンフレット印刷費、展示会出展費                            |
| その他            | 当機構理事長が必要と認める経費                                          |

## ■ 令和 8 年度の募集期間

一次募集：令和 8 年 4 月 1 3 日～5 月 1 8 日 1 7 時まで

二次募集：令和 8 年 6 月 1 日～7 月 2 4 日 17 時まで

※いずれも期日厳守

## ■ 面談審査日程

一次募集分：令和 8 年 6 月 16 日・17 日

二次募集分：令和 8 年 8 月 20 日・21 日

※二次は一次の申請、採択状況により実施します

※書類審査合格者は面談審査に進みます

## ■ 伴走支援員への相談について

**伴走支援員・・・事前相談～採択後の各種手続きを支援します**

**（事業計画の構築、申請書のブラッシュアップ、各種創業に係る相談等）**

**※応募する前から相談可能です！（申請前からサポートします！）**

**特に伴走支援員の事業計画作成指導を受けた方は採択率が高い傾向にあります。**

**（ただし、採択を確約するものではありません）**

**ぜひご活用ください！**

## ■ 支援事例① 信州食工房やまゆら（長野市中条）

### 事業内容：長野県産農産物を核とした中条地域発の6次産業化事業

#### ■ 地域課題

- ・中条地域で農業従事者の高齢化・後継者不足が深刻化
  - ・良質な特産物「西山大豆」でさえ販路が直売所中心
  - ・農家の意欲低下・耕作放棄地の増加
- 地域農業の再生に貢献する事業を決意

#### ■ 特徴

- ・地域農産物の価値を高める 加工・ブランド化
- ・SNS・ECを活用した 首都圏向け販路開拓
- ・地域農家と連携し、原料を買い支えることで農業の持続性向上に寄与



## ■ 支援事例② 株式会社CONVIVIAL（安曇野市）

**事業内容：精神疾患患者と家族への訪問看護、その看護師育成事業**

### ■ 地域課題

- ・精神疾患訪問看護施設が少ない（中信地域55施設中、精神対応は15施設）
- ・精神疾患訪問看護師の必要数と現状看護師人数の乖離  
（精神疾患訪問看護師の教育施設がない）

### ■ 特徴

- ・精神科領域に強い看護師による専門的ケア
- ・医療機関・行政・福祉との連携体制
- ・研修・教育システム等の導入による看護師育成（予定）





長野県産業振興機構

NICE

# 専門家派遣事業

---

## 経営支援部

## 専門家派遣事業とは…

中小企業等が抱える経営、技術、デジタル化等に関する様々な問題解決のために専門家を派遣するものです。

※本事業は意思決定に対する助言を行うものであり、業務の代行は行いません。

## 派遣対象者

下記要件に合致する長野県内に事業所を有している中小企業等の方（創業予定者も含む）

1.  
経営革新等を行い経営の向上を目指す意欲があること

2.  
経営革新等、経営の向上に係る目的あるいは目標が明確であること

3.  
専門家派遣により支援の効果が期待できること

## 創業者枠



## 小規模事業者枠

常時使用する従業員の数が20人（卸売業、小売業、サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）については5人）以下の事業者  
※中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条の規定による



| 業種     | 資本金    | 従業員    |
|--------|--------|--------|
| 製造業その他 | 3億円以下  | 300人以下 |
| 卸売業    | 1億円以下  | 100人以下 |
| サービス業  | 5千万円以下 | 100人以下 |
| 小売業    | 5千万円以下 | 50人以下  |

資本金、従業員数のどちらかを満たせば適用  
中小企業支援法（昭和38年7月15日法律第147号）第2条の規定による

## 成長支援枠

売上高数億円規模で、10億円越を目指す中小企業等



## ■費用

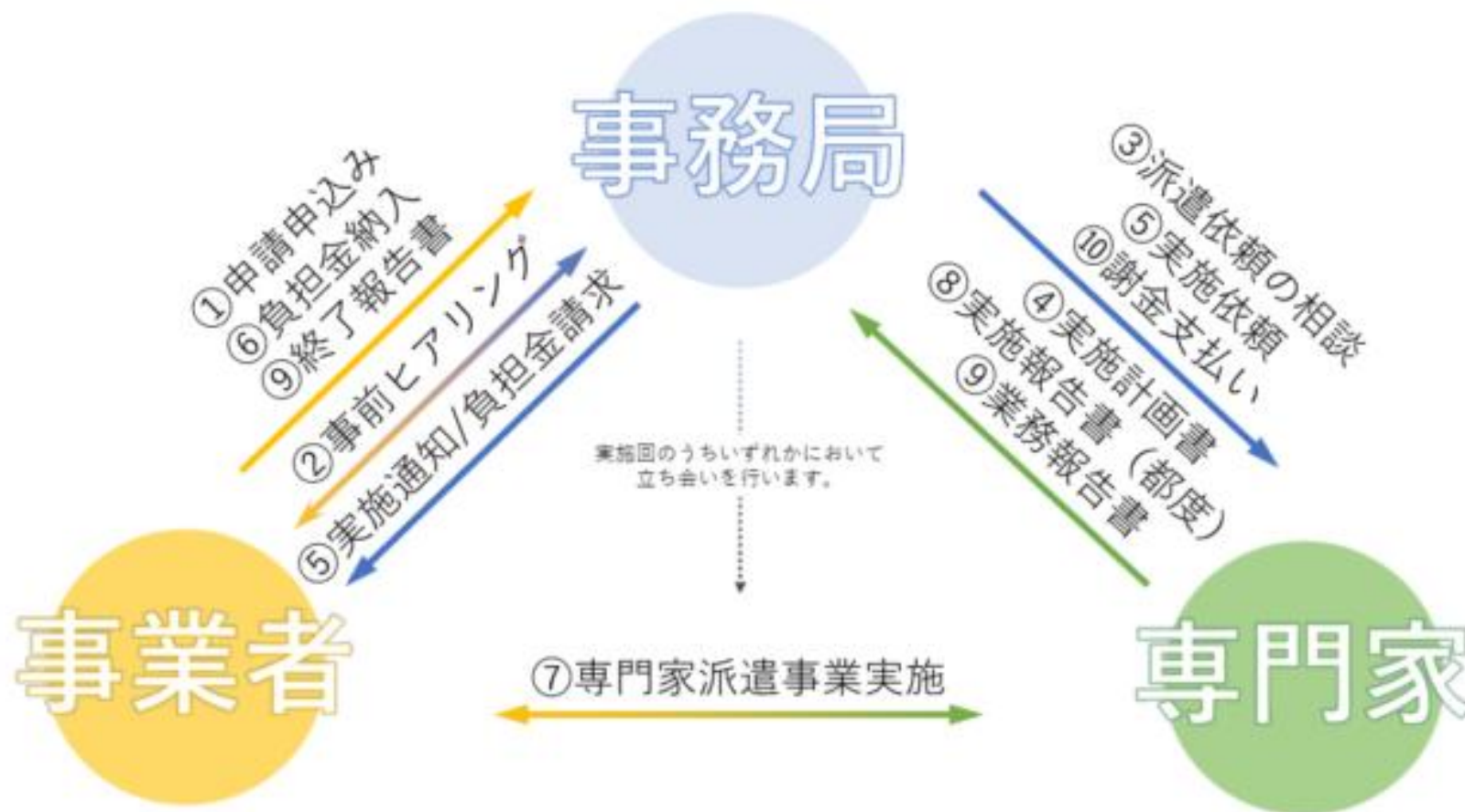
| 枠       | 費用（専門家への謝金）                       | 申請者の負担金 |
|---------|-----------------------------------|---------|
| 一般枠     | 1 単位（2 時間）あたり<br>1 9, 8 0 0 円（税込） | 2 分の 1  |
| 成長支援枠   |                                   | 4 分の 1  |
| 小規模事業者枠 |                                   |         |
| 創業者枠    |                                   | 負担なし    |

例：一般枠で 1 2 単位（2 4 時間）の派遣を受ける場合  
申請者は、  
 $1 9, 8 0 0 \text{ 円} \times 1 2 \text{ 単位} \div 2 = 1 1 8, 8 0 0 \text{ 円}$   
を負担し、残り 1 1 8, 8 0 0 円は当機構が負担します。

例：小規模事業者枠で 1 2 単位（2 4 時間）の派遣を受ける場合  
申請者は、  
 $1 9, 8 0 0 \text{ 円} \times 1 2 \text{ 単位} \div 4 = 5 9, 4 0 0 \text{ 円}$   
を負担し、残り 1 7 8, 2 0 0 円は当機構が負担します。

例：創業者枠で派遣を受ける場合は、全額当機構が負担します。

## ■事業のフロー



※負担金請求書につきましては、期限までにご納付ください。  
なお、創業枠利用者の方は、負担金はございません。

## ■ 専門家

専門家は、中小企業診断士、税理士、公認会計士、弁理士、行政書士、情報処理技術者等中小企業支援のため、専門的な知識や経験を用いて課題に積極的に取り組んでいる方々に登録いただいております。

専門家登録者数：175名（R8.4.13時点）

### 対応業界(複数選択可)

- ☐ 農林水産業界
- ☐ 建設業界
- ☐ 住宅関連業界
- ☐ 化学業界
- ☐ 印刷・出版業界
- ☐ 食品・飲料業界
- ☐ 繊維・衣類業界
- ☐ 紙・パルプ業界
- ☐ 機械業界
- ☐ 窯業・土石業
- ☐ 医療・化粧品業界
- ☐ プラスチック・ゴム業界
- ☐ 鉄鋼・金属業界
- ☐ 電気・電子機器業界
- ☐ その他の製造業
- ☐ 情報・通信業界
- ☐ 運輸・倉庫業界
- ☐ 卸売業界
- ☐ 小売業界
- ☐ 金融・保険業界
- ☐ 不動産業界
- ☐ 飲食業界
- ☐ ホテル・旅館業界
- ☐ 医療サービス業界
- ☐ その他のサービス業
- ☐ その他の業界

### 保有資格(複数選択可)

- ☐ 中小企業診断士
- ☐ 税理士
- ☐ 公認会計士
- ☐ (特定)社会保険労務士
- ☐ 建築士
- ☐ 弁理士
- ☐ 司法書士
- ☐ 行政書士
- ☐ 弁護士
- ☐ 販売士
- ☐ 情報処理技術者
- ☐ 技術士
- ☐ ISO審査員(補)
- ☐ HACCP専門講師

### 氏名(全角かな、漢字)

### キーワード(スペース区切り)

### 地域

- ☐ 中野・飯山地区
- ☐ 長野・須坂・千曲地区
- ☐ 上田地区
- ☐ 小諸・佐久地区
- ☐ 岡谷・諏訪・茅野地区
- ☐ 伊那・駒ヶ根地区
- ☐ 飯田地区
- ☐ 木曽地区
- ☐ 松本・塩尻地区
- ☐ 大町地区



### 得意分野(複数選択可)

- ☐ 経営戦略
- ☐ 創業・新分野進出
- ☐ 後継者・事業承継
- ☐ 雇用対策
- ☐ 財務・会計
- ☐ 人材育成・従業員教育
- ☐ 資金体系見直し
- ☐ 資金調達・資金運用
- ☐ 知的所有権
- ☐ 営業・マーケティング
- ☐ IT・情報システム
- ☐ 環境・省エネ
- ☐ 国際化対応
- ☐ 物流
- ☐ 生産管理
- ☐ 販売管理
- ☐ 製品・技術開発
- ☐ 店舗・工場
- ☐ 販売促進
- ☐ 法務
- ☐ 不動産・建築
- ☐ 企業間連携
- ☐ ISO
- ☐ 金融・保険
- ☐ 街づくり
- ☐ HACCP
- ☐ その他

## ■活用事例

マーケティング面の  
アドバイス

事業計画や  
経営方針の策定

労務管理等の  
見直し

商品・  
メニュー開発

ホームページ・  
SNSの作成支援

生産効率の改善

デジタル化の支援

# 中小企業等外国出願支援事業

---

経営支援部

## ■中小企業等外国出願支援事業とは...

優れた技術や製品等を有し、それらを海外において戦略的に広く活用しようとする長野県内中小企業者等に対し、外国への特許出願等を支援するため、海外出願に要する経費の一部を補助する事業です。通称「**海外出願支援事業補助金**」



## ■補助対象となる特許出願等

- ①外国特許庁への特許、実用新案、意匠、商標、抜け駆け対策商標出願が対象です。
- ②外国特許庁への出願に要した経費の補助です。
- ③申請書提出段階において、日本国特許庁に特許（PCT出願を含む）、実用新案、意匠（ハーグ出願を含む）、商標出願（マドプロ出願を含む）をしていることが条件となります。

## ■補助対象経費

- ①外国特許庁への出願経費
- ②現地及び国内代理人経費
- ③翻訳経費 など

※国内出願費用などは対象外です。

## ■補助率・補助限度額

・補助率



※千円未満切り捨て

・1企業に対する1会計年度内の上限額：300万円

・案件ごとの上限額

特許

150万円

実用新案

意匠

商標

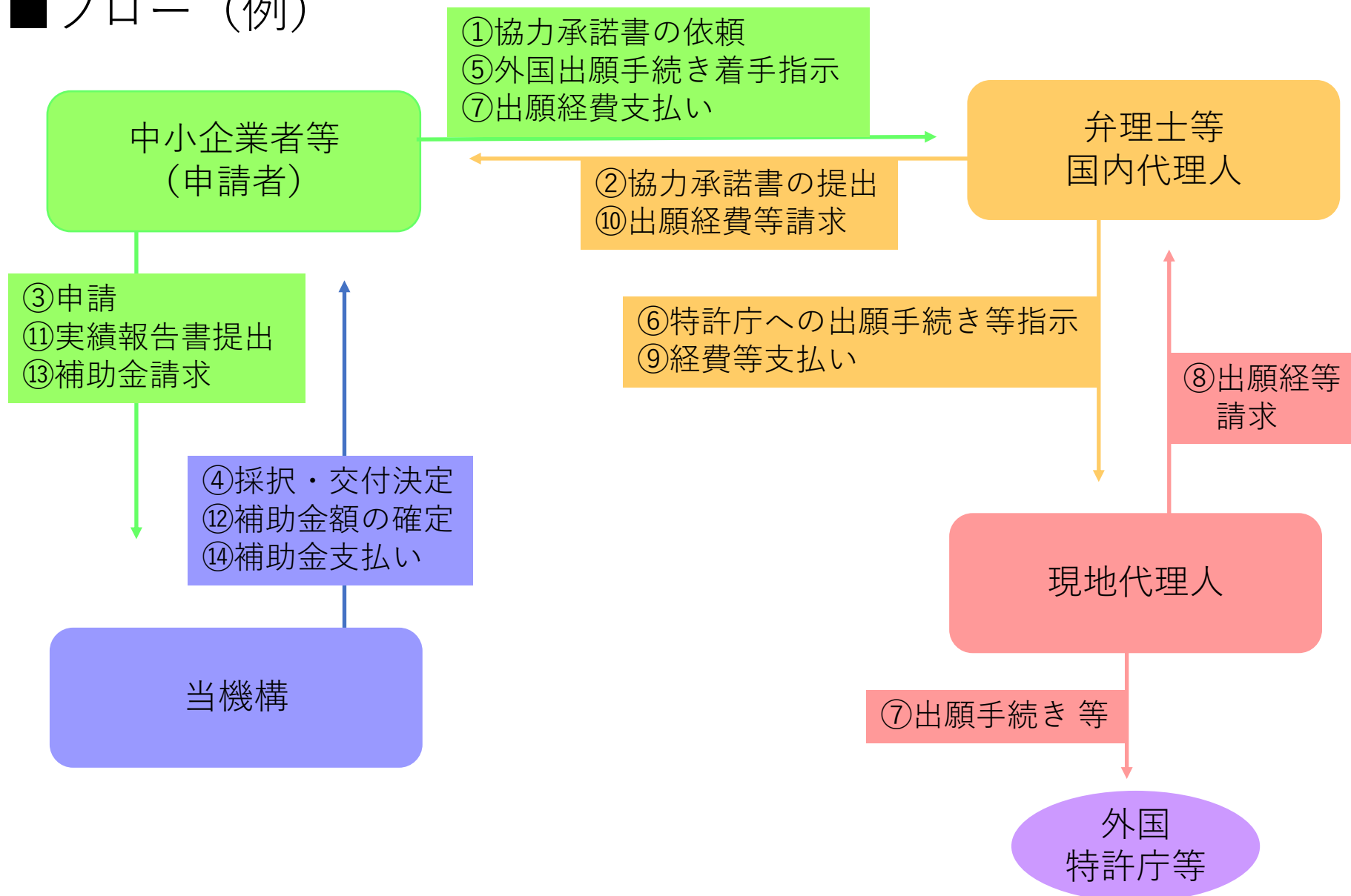
60万円

抜け駆け対策商標

30万円

※1企業に対する上限額の範囲内で、複数案件の応募が可能です。

## ■ フロー（例）



## ■ スケジュール（見込み）

5月上旬：募集開始

6月下旬：募集期限

7月上旬：第1回審査会 ※第1回の審査の結果により第2回の募集を行います。

7月中旬：交付決定

交付決定日～令和9年1月31日までに：補助事業完了 ※交付決定前の着手に係る経費は補助対象外です。

2月上旬まで：実績報告書提出

2月下旬～3月上旬：補助金交付

## ■ 活用のポイント

- ・ 優先権期限の管理が最重要
- ・ 海外出願前に申請・採択（交付決定）が必要
- ・ INPIT外国出願補助金（全国版）との比較・検討

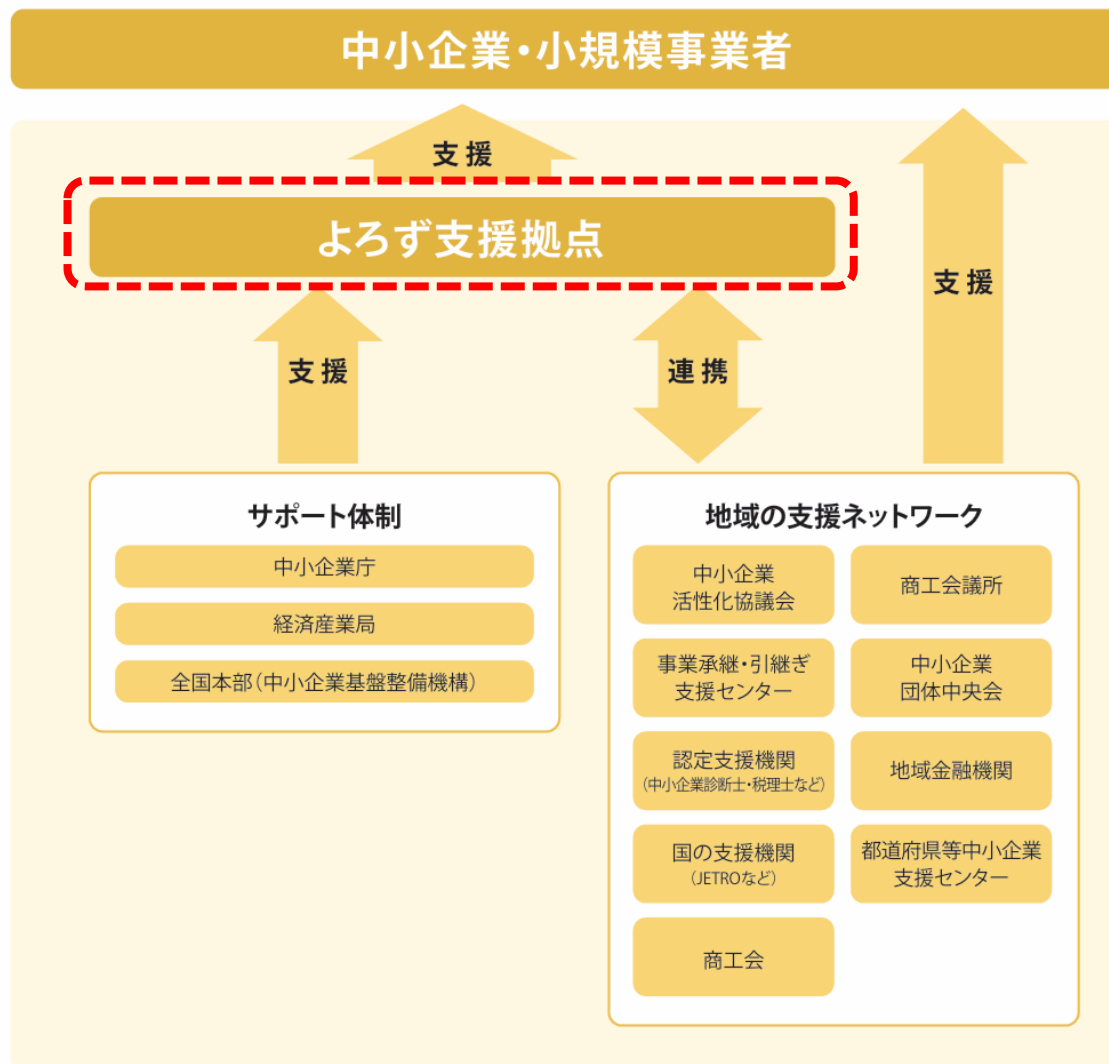
# 長野県よろず支援拠点事業

---

## 経営支援部

## 1. 地域における「他の機関」との連携

◆ よろず支援拠点の支援体制イメージ図 ◆



1. よろず支援拠点は、中小企業・小規模事業者のためのワンストップ支援窓口としての役割を担っています。

2. よろず支援拠点が相談者と地域の各支援機関をつなぎ、それぞれの強みを生かした総合的な支援体制で課題解決に取り組みます。

## 2. 4つの特徴

### 01 あらゆる経営課題への対応

あらゆる経営課題への対応  
中小企業・小規模事業者の皆さまが直面し、また変化していくさまざまな経営課題の相談に応じます。

### 03 相談から実行までフォローする 寄り添い支援

解決策を提案して終わりではなく、継続的にフォローしながら、実行を支援します。課題解決後に新たな課題や目標が見えてくれば、引き続き、その書行けるや達成に向けた支援を行います。

### 02 専門性の高い経営アドバイス

経営、金融、マーケティングなど、多様な分野の専門家うあ、企業経営の経験者が在籍しています。それぞれの経営課題に応じて最適な人選を行い、高度な経営アドバイスを提供します。

### 04 他支援機関との連携による支援

地域の他の中小企業支援機関などとも連携し、相談内容や経営課題に応じた適切な支援体制をコーディネートします。

## 3. 所属する「専門家・コーディネーター」

1. 事業者の経営課題に応じ、各分野の専門家が伴走支援します

### 【専門分野】

「売上・販路拡大」「デザイン・商品開発」「ブランディング」  
「IT活用」「WEB・SNS活用」「販売店舗レイアウト」  
「インバウンド・海外販路開拓」「雇用・労務関係」「法律相談」  
「経営改善」「資金繰り」「製造現場改善」「農商工連携」

### 【コーディネーター（専門家）】

※長野県よろず支援拠点パンフレット、HPをご覧ください

## 2. 相談対応について

売上拡大や経営改善等の経営課題の解決に向けて、一步踏み込んだ専門的な提案を行います。  
また、課題解決に向けて相談内容に応じた適切な支援機関の紹介や課題に対応した支援機関の相互連携をコーディネートします

### (1) 総合的・先進的な経営アドバイスを提供

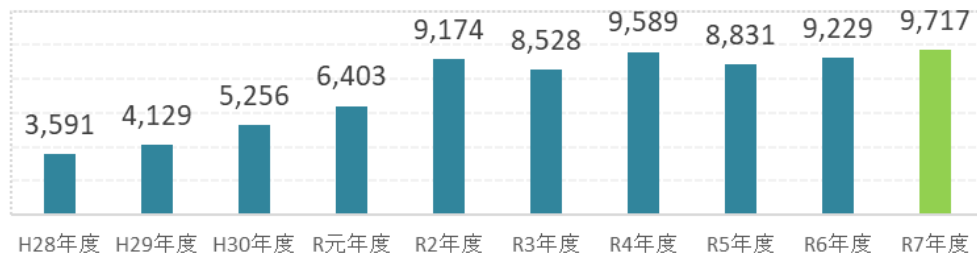
様々な分野の専門家がいるからこそ、色々な角度から一步踏み込んだアドバイス

### (2) 経営課題に応じコーディネーターや他の機関と連携、ワンストップサービス

課題解決に向け、必要に応じ他のコーディネーターや支援機関等と連携します

## 4. 相談対応件数の推移、満足度調査結果（令和7年度）

相談実績件数の推移



### 1. 対応件数

コロナの影響は落ち着いていますが、資金繰りや価格転嫁等の新たな課題に対応するため、令和7年度は過去最高の9,714件の相談を実施。

R6年度 課題（中）別相談件数内訳



### 総合満足度

|     |           | 大変満足（満足） | （やや）満足 | （やや）不満足 | 大変不満足（不満足） | 満足:計  |
|-----|-----------|----------|--------|---------|------------|-------|
| 全国  | (n=14726) | 58.7%    | 37.7%  | 2.8%    | 0.8%       | 96.4% |
| 長野県 | (n=164)   | 52.4%    | 43.3%  | 3.7%    | 0.6%       | 95.7% |

### 2. 満足度調査結果

よろず支援拠点全国本部にて毎年「満足度調査（電子メール方式）」を実施。長野県は「大変満足・満足」95.7%（全国平均96.4%）

## 5. 生産性向上支援センターの概要（令和8年4月開始）

1. 人手不足などの課題に直面する中小企業等が、**生産性向上に取り組めるよう**、国が全国の「よろず支援拠点」内に設置。（令和8年4月開始）
2. 生産性向上の**プロ（サポーター）**が、**無料**で、**複数回**、**中小企業等の現場に訪問**し、徹底して伴走。
3. 業務の見える化、ムリムラムダの削減、作業の標準化、導線の効率化、デジタル活用、省力化投資の検討など、状況に応じアドバイスを実施。

### 支援内容の一例

|          | 課題のありか    | 目的                                                 | 方法・支援内容                                                                                   |
|----------|-----------|----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 先進・高度    | ⑤自動化・IoT  | ・画期的な省人化・省力化<br>・工法・加工技術の開発改良<br>・リアルタイム管理         | ・AI/ロボット/センサー/カメラなどメカトロ技術を活用<br>・システムインテグレーション<br>・情報ネットワーク技術によりリアルタイム化とアクション             |
|          | ④スタッフ業務改革 | ・受発注・生産管理・設計開発<br>・事務・技術・計画業務効率化<br>・リードタイム短縮      | ・アナログな作業をデジタル化（DX）一気通貫・一括処理<br>・POS、RPA、クラウドなどITの活用<br>・CAD/CAMなどデジタルエンジニアリング技術の活用        |
| ムリ・ムダ・ムラ | ③プロセス改革   | ・コスト原単位に基づいた改革<br>・工程短縮・共通化、在庫低減<br>・レイアウト・物流・動線改革 | ・ヒト・モノ・情報の流れを把握&分析、減らす/止める/共通化<br>・作業手順・工数・在庫量・仕掛かりタイミングを明らかにし<br>・シンプル・スリム・スピーディ・フレキシブルに |
|          | ②改善職場づくり  | ・作業者の声をもとに自発的に<br>・改善の進む職場文化・風土                    | ・ムリ/ムダ/ムラ、やりにくい作業、守りにくいルールの改善<br>・全員参加・現地現物・チームワーク・改善マインドの醸成                              |
| 風土・基板    | ①作業環境の整備  | ・安全・安心・健康な作業環境<br>・正常・異常がすぐわかる<br>・ムリ・ムダ・ムラを目立たせる  | ・5S（3S）必要な物は近く、分かるように、不要物は整理<br>・災害・疾病リスクアセスメントで、より良い作業環境作り                               |

## 6. ご相談の流れ

ご相談は、**事前予約制、来訪型、Web面談**による対応となります

■通常相談は、事務局へ事前予約。**各相談所へ来訪**していただきます

■各支援機関（例：商工会様）からの相談依頼は、

①各商工会様、又は②よろず支援拠点（各サテライト含）で対応します

**【ご留意点】**・相談時間の目安は約1時間。申請書作成等の実務は行いません



## 7. 相談拠点（県内12か所）

北アルプスサテライト(大町合同庁舎)

大町市大町1058-2

**第3木曜** 9:00~17:00

松本サテライト(松本合同庁舎)

松本市島立1020

**第2・4水曜** 9:00~17:00

松本市街地サテライト(サザンガク)

松本市大手3-3-9

**平日毎日** 10:00~18:00

塩尻サテライト(えんぱーく)

塩尻市大門一番町2-2

**月3回(木曜)** 10:00~18:00

※開催日はホームページをご覧ください。

木曽サテライト(木曽合同庁舎)

木曽郡木曽町福島2757-1

**第3水曜** 9:00~17:00

飯田サテライト(エス・バード)

飯田市座光寺3379-1

**第4木曜** 9:00~17:00

北信サテライト(北信合同庁舎)

長野市大字望田965

**第2火曜** 9:00~17:00

長野県よろず支援拠点(本部)

(長野県工業技術総合センター)

長野市芦里1-18-1

**平日毎日** 9:00~17:00

上田サテライト(上田合同庁舎)

上田市材木町1-2-6

**第1・3水曜** 9:00~17:00

佐久サテライト(佐久合同庁舎)

佐久市藤部35-1

**第1・3木曜** 9:00~17:00

諏訪サテライト(諏訪合同庁舎)

諏訪市上川1-1644-10

**第1・3火曜** 9:00~17:00

伊那サテライト(伊那技術形成センター)

伊那市西貢輪2415-6

**月1回(不定期)** 9:00~17:00

※開催日はホームページをご覧ください。

# 令和 8 年度 生産財（工業系製造業） 販路開拓支援事業

令和 8 年 4 月

（公財）長野県産業振興機構 マーケティング支援部



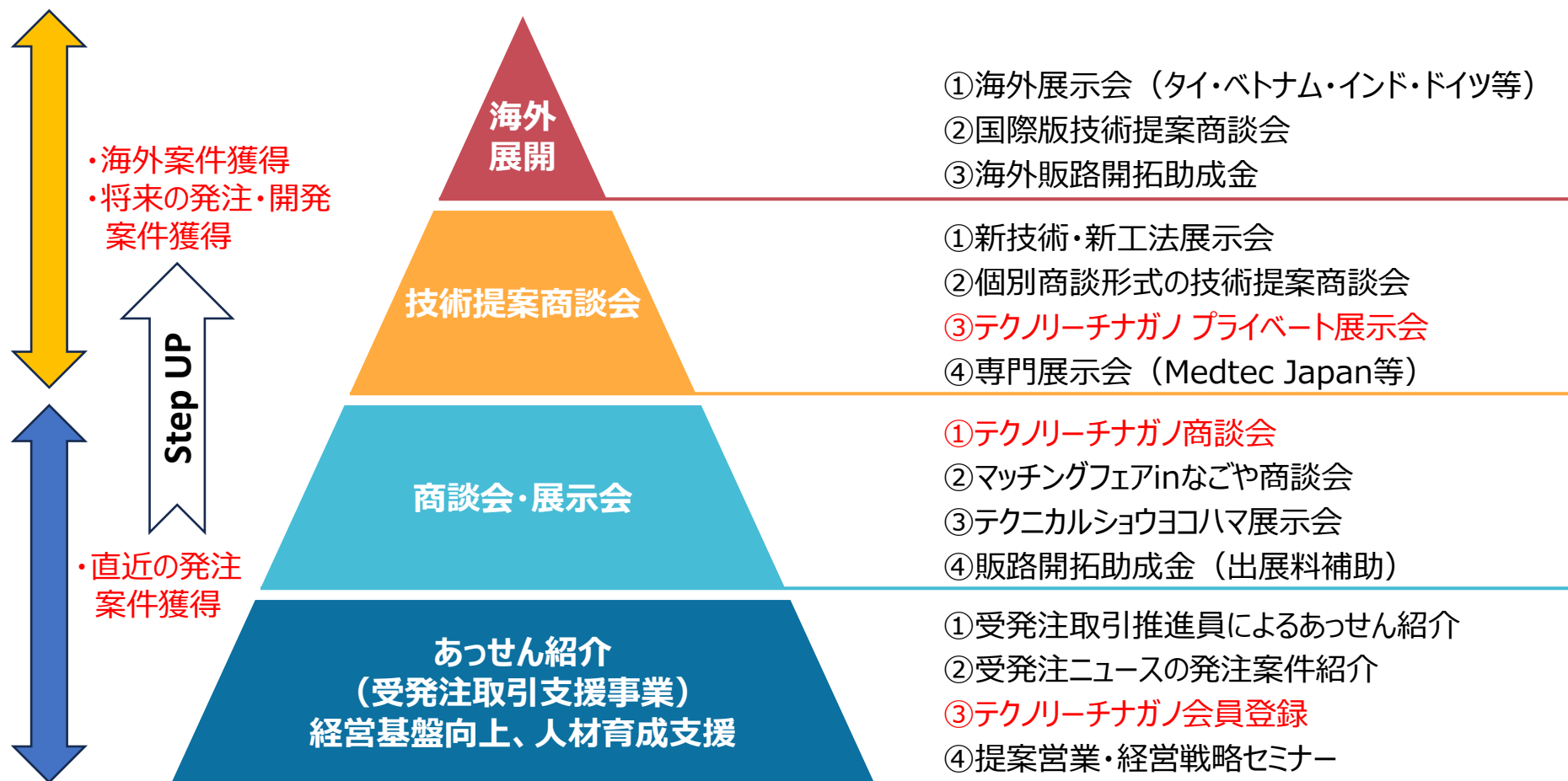
長野県産業振興機構

NICE

# 販路開拓支援事業のステップアップ（生産財）



長野県産業振興機構  
NICE



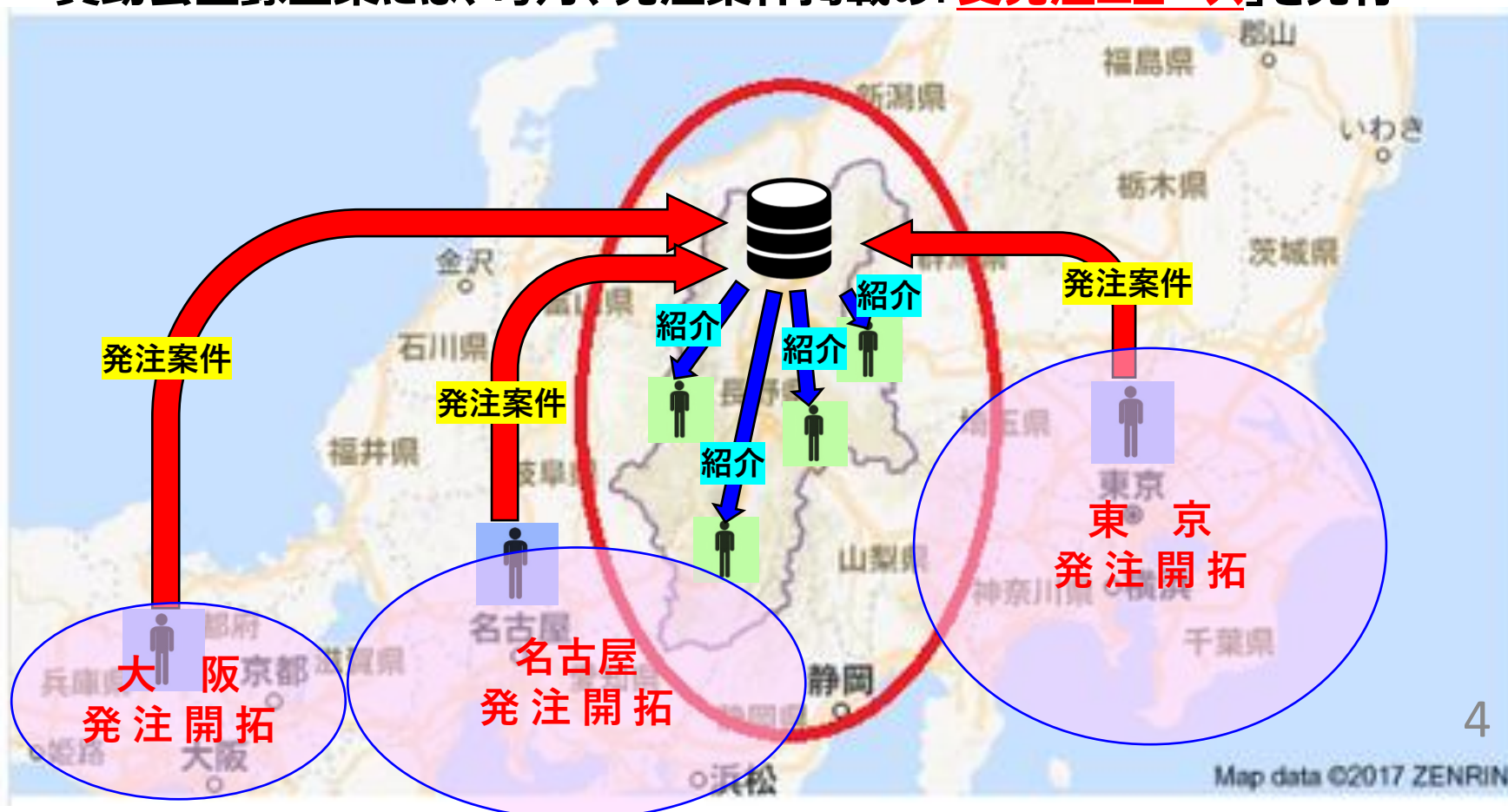
※赤字はWEB（オンライン）活用

県内企業にリアル事業とWEB（オンライン）事業の  
両面での販路開拓を提案！

# **国内向け 販路開拓支援事業**

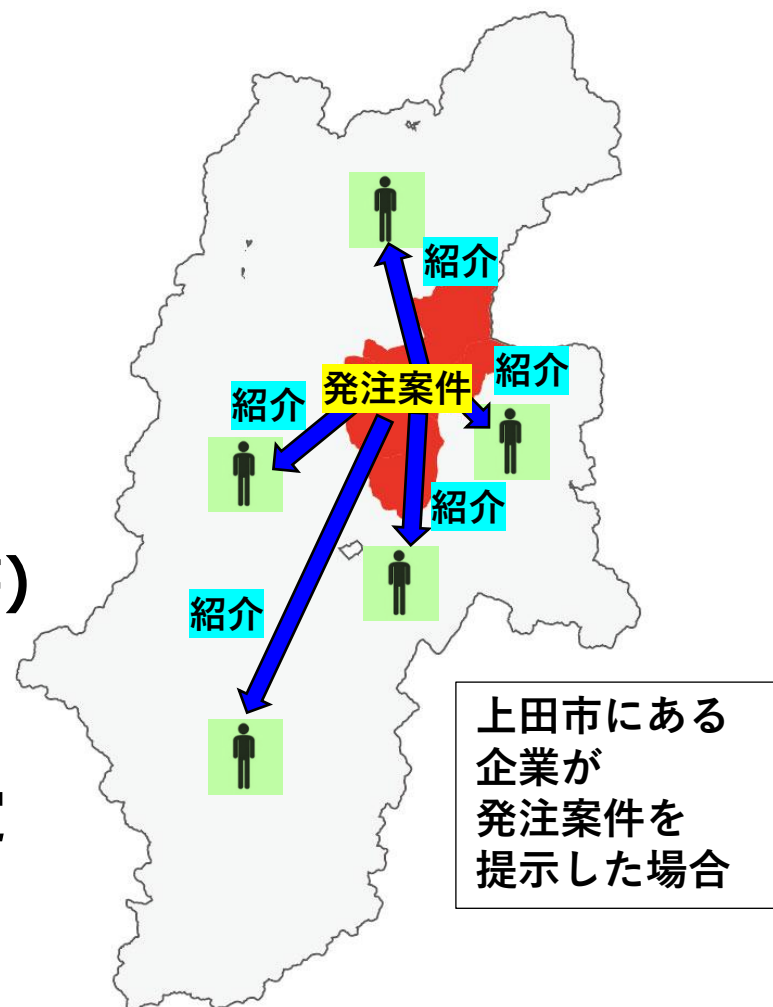
## 1 受発注取引支援事業 パターン①

- ・東京、名古屋、大阪の**発注開拓推進員**が大手メーカー等から発注案件を獲得し、**受発注取引推進員**が県内中小企業へ発注案件をあっせん紹介
- ・あっせん紹介する企業は、**賛助会登録企業**を中心に行う
- ・賛助会登録企業には、毎月、発注案件掲載の「**受発注ニュース**」を発行



## 受発注取引支援事業 パターン②

- ・**受発注取引推進員**が  
県内大手・中堅企業から  
発注案件を獲得し、  
**受発注取引推進員**が  
県内中小企業へ発注案件を  
あっせん紹介する
- ・加工内容（材料、サイズ、精度等）  
や図面等の発注案件情報に  
対応できる県内企業を紹介
- ・全県からの探索または地域を指定  
して探索することが可能



## 2 国内展示会 出展支援（長野県ブース）

### ① Medtec Japan2026

- ・医療機器向け展示会
- ・会期：4月21日(火)～23日(木)
- ・会場：東京ビッグサイト
- ・出展企業15社決定済み
- ・出展企業募集終了



出展風景

### ② WHX Osaka 2026

- ・国際医療機器展示会
- ・会期：7月2日(木)～4日(土)
- ・会場：インテックス大阪
- ・出展企業：4社
- ・出展企業募集：現在募集中（〆切4月24日）

## 2 国内展示会 出展支援（長野県ブース）

### ③ 人とクルマのテクノロジー展2026 NAGOYA

- ・自動車技術専門展示会
- ・会期：6月17日(水)～19日(金)
- ・会場：Aichi Sky Expo  
(愛知県国際展示場)
- ・出展企業数：15社
- ・出展企業募集：現在募集中（〆切4月30日）
- ・来場者数：約35,000人
- ・出展企業（昨年実績）

NEW  
事業

トヨタ、デンソー、ホンダ、アイシン、日産、  
SUBARU、スズキ、三菱自動車等

## 2 国内展示会 出展支援（長野県ブース）

### ④ テクニカルショウヨコハマ2027

昨年度より  
出展小間数を増加し  
出展企業数UP

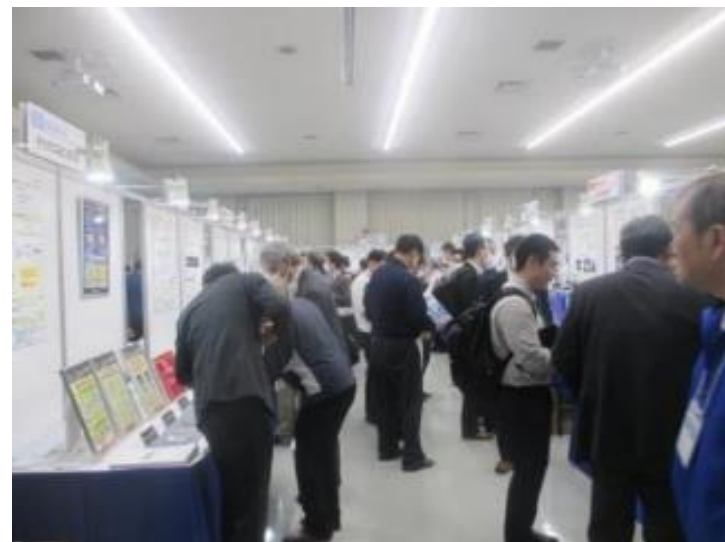
- ・ 工業系総合展示会
- ・ 会期：令和9年2月3日(水)～5日(金)
- ・ 会場：パシフィコ横浜
- ・ 出展企業数：70社～80社予定
- ・ 出展企業募集：7月予定
- ・ 来場者：東京都、神奈川県を中心とした産業機器、自動車、半導体製造装置等の大手中堅メーカー

## 3 技術提案商談会事業



### ①(株)オティックス向け長野県新技術・新工法展示会

- ・エンジン、ミッション等の大手自動車部品メーカー
- ・研究開発、生産技術および調達等の担当者向け展示会
- ・開催日：7月16日(木)
- ・会場：愛知県
- ・出展企業数  
20社程度
- ・出展企業募集  
4月下旬開始予定



## 3 技術提案商談会事業

**AISIN**

### ②(株)アイシン向け長野県新技術・新工法展示会

- ・研究開発、生産技術および調達等の担当者  
向け展示会
- ・開催日：9月予定
- ・会場：愛知県
- ・出展企業数  
40社程度予定
- ・出展企業募集  
6月頃予定



## 3 技術提案商談会事業

### ③(株)マッチングフェアinなごや2026

- ・愛知・岐阜・三重・静岡・長野の連携商談会
- ・対面式商談会&オンライン商談会
- ・対面開催日：10月8日(木)
- ・会場：ウインクあいち  
(愛知県名古屋市)
- ・長野県参加企業  
60社予定
- ・参加企業募集  
7月予定



## 3 技術提案商談会事業

### ④ 個別商談形式の技術提案商談会

- ・リアル個別商談、オンライン商談、工場見学  
＋個別商談形式
- ・発注企業に技術を直接アピールできる
- ・年間10社程の発注企業と商談会を開催予定



個別商談（発注企業の工場）



長野県企業の工場見学＋個別商談

## 4 マーケティングスキル向上セミナー

### ① 提案営業・交渉力・プレゼン能力向上セミナー

- ・9月～11月頃開催（6回シリーズ）
- ・営業の基本、新規開拓実践研修、商談力強化研修、提案・プレゼン力強化研修

グループワーク  
講師から  
直接指導



### ② 経営戦略セミナー

- ・年1回開催予定
- ・顧客・市場の捉え方、技術・製品開発の考え方、事業戦略の方法、企業体質強化等を学ぶ

## 4 マーケティングスキル向上セミナー

### ①提案営業・交渉力・プレゼン能力向上セミナー

- ・9月～11月頃開催（6回シリーズ）
- ・営業の基本、新規開拓実践研修、商談力強化研修、提案・プレゼン力強化研修

グループワーク  
講師から  
直接指導



### ②経営戦略セミナー

- ・年1回開催予定
- ・顧客・市場の捉え方、技術・製品開発の考え方、事業戦略の方法、企業体質強化等を学ぶ

## 5 取引かけこみ寺（取引適正化事業）

- ・無料電話相談
- ・無料弁護士相談
- ・取引上のトラブルや下請法に係る相談窓口
- ・フリーダイヤル 0 1 2 0 - 4 1 8 - 6 1 8

## 6 長野県よろず支援拠点

- ・無料相談
- ・価格転嫁、雇用・労務、売上拡大、IT活用、経営改善等
- ・相談窓口 0 2 6 - 2 2 7 - 5 8 7 5

# **海外向け 販路開拓支援事業**

## 7 海外展示会 出展支援（長野県パビリオン）

### ① EMIDASものづくり商談会

- ・ベトナム／ハノイ
- ・在ベトナム日系企業はじめ、ベトナムのローカル企業を中心に、自社事業や製品をPRする業界特化型の展示商談会
- ・会期：9月16日(水)～18日(金)
- ・出展企業数：4社予定

出展企業募集  
5月予定

### ② METALEX2026

- ・タイ／バンコク
- ・ASEAN最大の工作機械、産業機器、金属加工等の展示会
- ・会期：11月18日(水)～21日(土)
- ・出展企業数：4社予定

## 7 海外展示会 出展支援（長野県パビリオン）

### ③ International Suppliers Fair (IZB)

- ・ドイツ／ヴォルフスブルク
- ・ヨーロッパ最大の自動車部品サプライヤー展示会  
（フォルクスワーゲングループの社内展示会）
- ・会期：10月27日(火)～29日(木)
- ・出展企業数：4社予定

変更の可能性あり

出展企業募集  
5月予定

### ④ CES 2027(Consumer Electronics Show)

- ・アメリカ／ラスベガス
- ・世界最大級の最先端テクノロジー展示会
- ・会期：1月6日(水)～9日(土)
- ・出展企業数：2社予定

## 7 海外展示会 出展支援（長野県パビリオン）

### ⑤ **Bharat Mobility Global Expo (AUTO EXPO)**

- ・インド／ニューデリー
- ・インド最大の自動車見本市、自動車部品専門展示会
- ・会期：2月4日(木)～7日(日)
- ・出展企業数：4社予定

出展企業募集  
5月予定

### ⑥ **MD&M Midwest 2027**

- ・アメリカ/ミネアポリス
- ・米国の代表的な医療機器展示会（米国中部）
- ・会期：10月28日(水)～29日(木)
- ・出展企業数：4社予定

## 8 国際版技術提案商談会

### ドイツおよびタイにおける個別商談会

- ・現地発注企業に対して対面個別商談形式にて、自社技術を直接アピールする
- ・当機構の推進員が現地にて商談をフォロー



## 9 グローバルマーケティングセミナー

- ・海外各地域の最新市場動向を把握できる
- ・年2回開催（本年度は1回のみ）
- ・リアル開催またはハイブリッド開催
- ・参加無料
- ・海外展開に必要なスキルを学べる



海外・国内  
販路開拓支援事業  
**テクノロジーナガノ**  
**のご紹介**

**中小企業・小規模企業  
の販路開拓に効果あり！**

URL:<https://t-reach.nice-o.or.jp/>  
ホームページ トップページ

← → ↻ 🔒 t-reach.nice-o.or.jp

🔍 ☆ Z 🏠 🌐 🌸



English

お電話でのお問合せ  
TEL. 026-227-5013

ユーザー登録はこちら

運営団体 振興機構案内 お問い合わせ ログイン

## 課題解決型ビジネスマッチング プラットフォーム

「テクノロジーチナガノ」は、日本・世界の企業と  
“ものづくりの地”長野県の製造事業者をつなぎ、双方の課題を解決する  
「ビジネスマッチングプラットフォーム」です。



はじめての方はコチラ

まずは技術情報を探してみませんか

このサイトは（公財）長野県産業振興機構が運営しております。

# テクノロジーナガノとは？



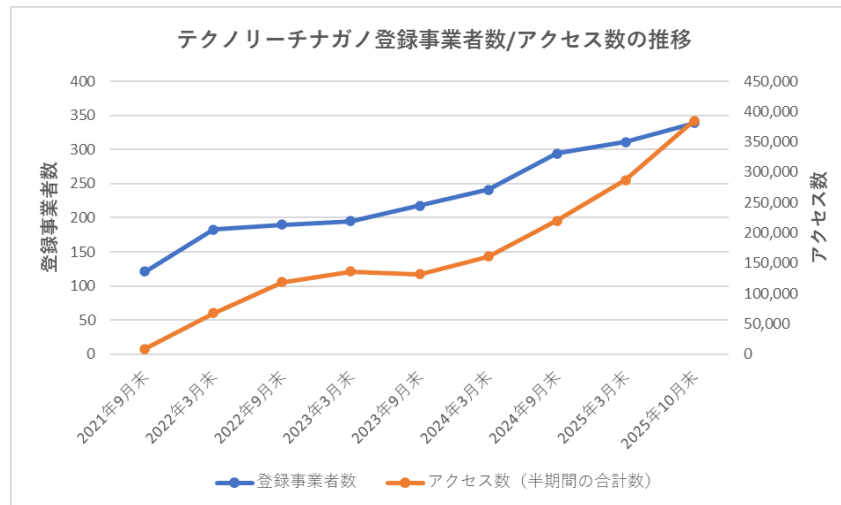
- ① 発注企業が長野県企業を探す有効ツール
- ② 長野県企業情報が豊富なデータベース  
（自社技術・製品の紹介及び技術紹介）  
※343社程度の県内企業が登録  
（2026年3月末時点）
- ③ 発注企業との商談マッチング機能搭載  
（テクノロジーナガノ商談会）

販路開拓のための効果的なWebマーケティングツール

# テクノロジーチナガノ 7つのメリット

## 登録事業者（長野県企業）の7つのメリット

- ①当機構主催の展示会・商談会などの**参加費が割安**
- ②自社製品を動画コンテンツなどを活用して簡単にPR
- ③発注企業から直接問い合わせが可能
- ④**テクノロジーチナガノ商談会**に参加可能
- ⑤大手企業にPRできる**プライベート展示会**への参加
- ⑥自社ページのアクセス情報を入手可能
- ⑦生成AI活用などの**販路開拓セミナー**に参加可能



登録事業者（年会費5,000円）数は初年度の約3倍に増加。  
商談会や展示会を通じた発注企業からのアクセスも年々伸び、認知度が着実に高まっています。

## 販路開拓助成金 (海外・国内の展示会出展経費の補助)

本事業については、令和8年度より  
県庁（長野県 産業労働部 経営・創業支援課）  
にて担当します。  
本事業に関するお問合せは、下記までお願いします。

（問合せ先）長野県 産業労働部 経営・創業支援課  
電話番号：026-235-7195

ホームページURL：

<https://www.pref.nagano.lg.jp/sangyo/shokogyo/chusho/index.html>

**公益財団法人 長野県産業振興機構  
マーケティング支援部  
生産財チーム**

**〒380-0928 長野市若里1-18-1  
(長野県工業技術総合センター 3 階)**

**TEL : 026-227-5013**

**FAX : 026-228-2867**

**E-mail : [matching@nice-o.or.jp](mailto:matching@nice-o.or.jp)**

# 令和8年度 消費財販路開拓支援事業

---

公益財団法人長野県産業振興機構  
マーケティング支援部

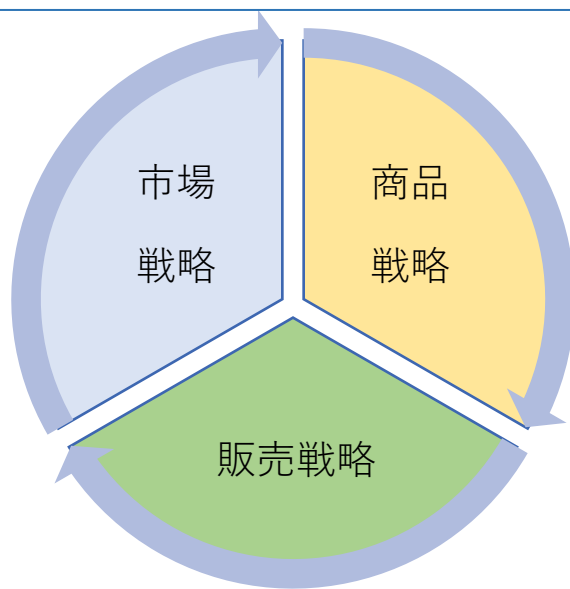
令和8年4月22日

## 長野県営業本部

農産物やその加工品、伝統工芸品等の県産品に対する、生産から販売までの一貫したマーケティング支援体制を構築し、本県の「稼ぐ力」と「ブランド力」を高めることを目的として、令和2年4月に発足しました。

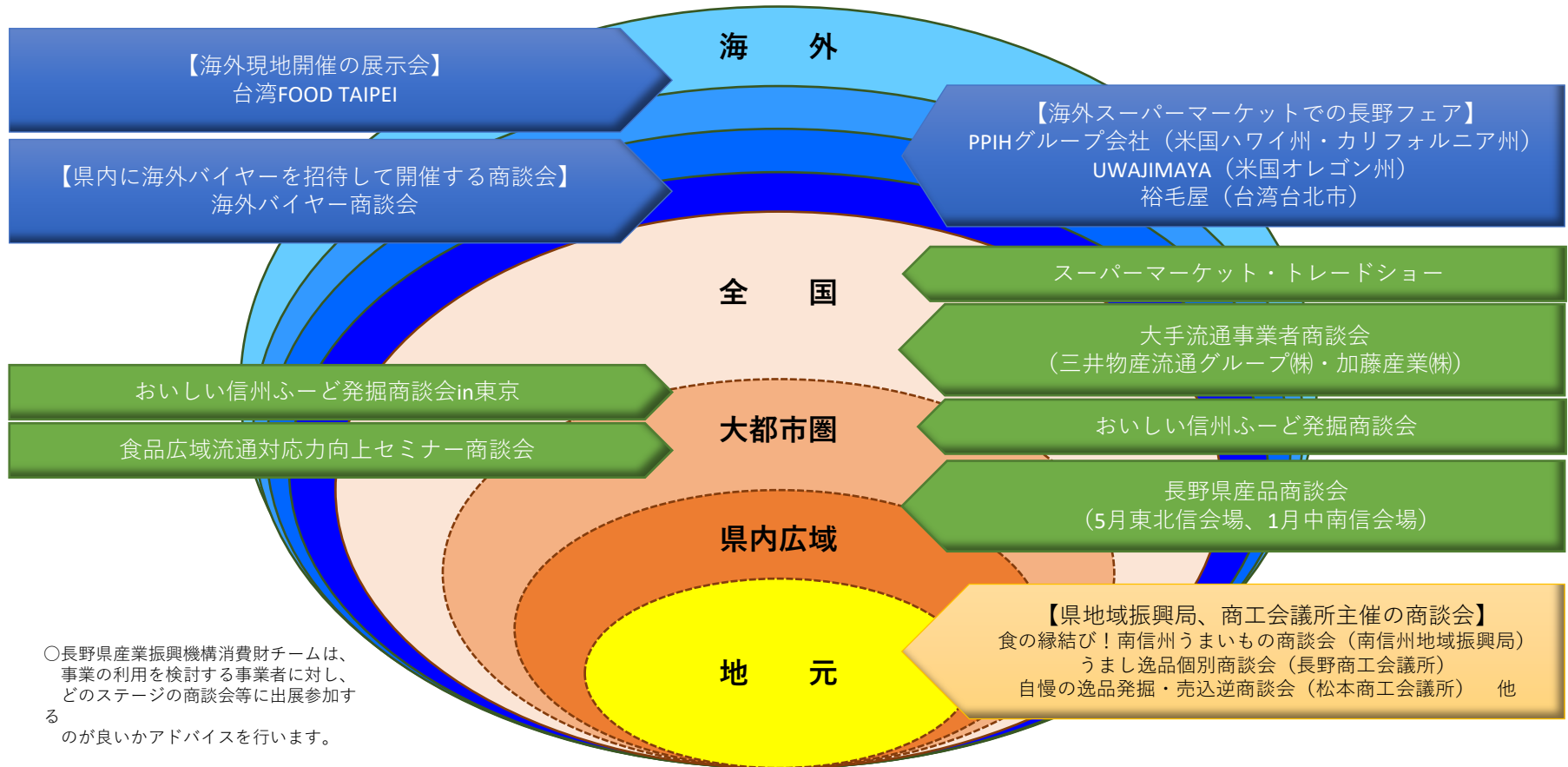
長野県営業本部の支援戦略の3本柱「市場戦略」、「商品戦略」、「販売戦略」のうち、「販売戦略」フェーズの一部を担い、県内事業者の相談を受けるとともに、国内外で販路開拓支援事業を展開しています。

営業本部で取り組むマーケティングサイクル支援



# 市場の広がり と 商談会出展ステージの考え方

「まず地元から　そして全国へ　さらに海外へステップアップ」



# マーケティングコーディネート事業

**中村胤夫氏（長野県県政参与、元三越社長）をマーケティング特別顧問としてお迎えし、消費財マーケティングセミナーを開催します。本セミナーでは、食品の安全安心に関することや業界のトレンド等について最新情報を提供します。**

**また、県産品展示会・商談会において、商品や展示方法等について事業者へアドバイスし、効果的・効率的な販路拡大を推進します。**



# 国内販路開拓支援事業

| 事業名                                           | 開催時期    | 募集時期    |
|-----------------------------------------------|---------|---------|
| ① おいしい信州ふーど発掘商談会                              |         |         |
| 第1回 (株)成城石井 ※対面式 (長野アークス)                     | 5/27    | 終了      |
| ※第2回以降は、調整中。                                  |         |         |
| ② 長野県産品商談会                                    |         |         |
| 第1回 (シャトレゼホテル長野) 出展者 110社                     | 5/28    | 終了      |
| 第2回 (会場候補：中南信地区を予定)                           | 1月頃     | 10月下旬頃  |
| ③ 大手流通事業者商談会出展支援事業                            |         |         |
| (1) 三井物産流通グループフードショー (パシフィコ横浜) 出展者 10社        | 7/15、16 | 終了      |
| (2) 加藤産業2027春&夏の新製品発表会 (神戸国際展示場) 出展者 10社      | 1月頃     | 10月頃    |
| ④ 食品広域流通対応力向上セミナー                             | 調整中     | 未定      |
| ⑤ おいしい信州ふーど発掘商談会 in 東京 (池袋サンシャインシティ) 出展者 100社 | 8/26、27 | 5/1募集締切 |
| ⑥ 第61回スーパーマーケット・トレードショー2027 長野県パビリオン          | 2/17~19 | 5月頃     |

# 長野県産品商談会

- 県内を中心とした高速道路のサービスエリア・パーキングエリア・県内スーパー等への事業展開を希望する商談会
- 県産の農林畜産物、県内で生産した加工食品、県産を原材料を使用した商品を取り扱う事業者が出展。



## 長野会場

日時：令和8年5月28日（木）  
場所：シャトレゼホテル  
110社が出展予定  
昨年度は約300名が来場



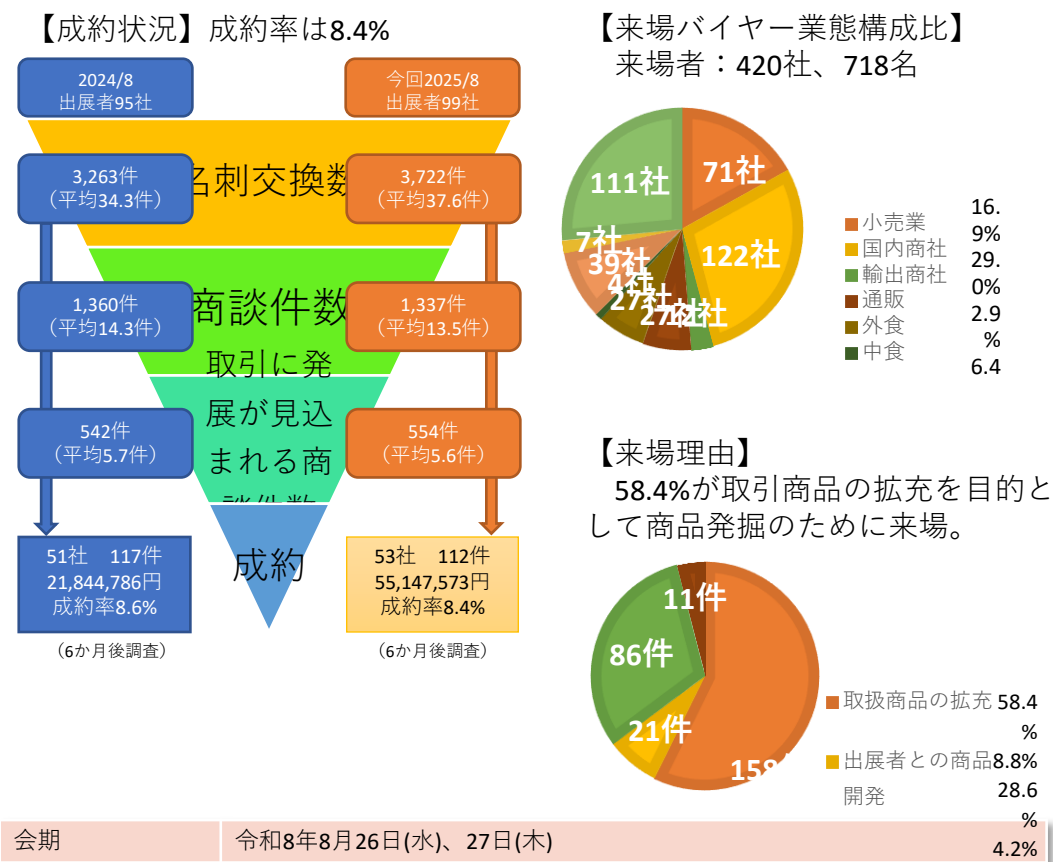
## 中南信会場

日時：令和9年1月（予定）  
※昨年実績  
出展者数：83社  
来場者数：約200名

※写真は令和7年度のものです。

# おいしい信州ふーど発掘商談会in東京（今年度から2日間開催）

- 関東首都圏市場に向けて販路を開拓しようとする事業者向けにファーストステップ商談会として位置づけ
- 地方地域産品に高い関心を示すバイヤーが多数来場します。



# 海外販路開拓支援事業事業

|   | 事業名                                      | 開催時期        | 募集時期     |
|---|------------------------------------------|-------------|----------|
| ① | 海外バイヤー商談会                                | 調整中         |          |
| ② | 米国PPIHグループ会社 長野フェア                       |             |          |
|   | MARUKAI WHOLESALE MART 1店舗               | 6/3～6/23    | 今年度終了    |
|   | Don Quijote (USA) 5店舗                    | 〃           | 〃        |
|   | MARUKAI CORPORATION 8店舗                  | 5/14～6/10   | 〃        |
|   | ※本年11月頃、令和9年度の開催に係る商品選定事前商談会を開催する予定。     |             | 10月頃予定   |
| ③ | FOOD TAIPEI 2026長野県ブース（台湾台北市）            | 6/24～27     | 終了       |
| ④ | 米国UWA JIMAYAスーパーマーケット 長野フェア<br>（米国オレゴン州） | 10/21～11/3  | 今年度終了    |
|   | ※本年度中に、令和9年度の開催に係る商品選定事前商談会を開催する予定。      |             | 調整中      |
| ⑤ | 裕毛屋スーパーマーケット 長野フェア（台湾台中市）                | 12/11～12/13 | 5/15募集締切 |
|   | ※6月16日、バイヤーを長野市に招へいして、商品選定事前商談会を開催。      |             | 34       |

# 裕毛屋スーパーマーケット 長野フェア（台湾台中市）

- 台湾へ県内加工食品製造業及び工芸品等製造業の輸出促進を支援するため、台湾台中市に展開する高級スーパーマーケットの裕毛屋において、長野フェアを開催するとともに、定番商品としての取り扱いを目指します。
- 台湾及び世界各国との海外取引のファーストステップとなる事業です。店頭プロモーションを通じ、裕毛屋バイヤーやお客様から自社商品の評価を得ることができます。



○フェア会期  
令和8年12月11日(金)～12月13日(日)

○店舗  
裕毛屋生鮮超市（ゆうもうや）公益店  
台中市西區公益路150號

○商品選定のための事前商談会  
実施時期 6月中旬頃予定

○商品の取扱が決まった事業者の皆さんには  
現地店頭で裕毛屋のお客様に向けて、  
自社商品の売込プロモーション活動を行っていただきます。

○令和7年12月の開催には21社の県内事業者が  
店頭プロモーションを実施。

○令和6年度のフェアでは会期中に阿部知事が  
店舗を訪問し、トップセールスを行いました。



# PPIH米国グループ会社 長野フェア（米国ハワイ州）

- 米国へ県内加工食品製造業及び工芸品等製造業の輸出促進を支援するため、パンパシフィックインターナショナルホールディングス（PPIH）の米国グループ会社小売店において長野フェアを開催するとともに、定番商品としての取り扱いを目指します。米国市場挑戦のファーストステップとして位置づけ。



## ○フェア会期

令和8年6月3日(水)～6月23日(火) 21日間

## ○店舗

MARUKAI WHOLESALE MART

Don Quijote Kaheka Store 他4店舗

※昨年12月に商品選定事前商談会を開催し、  
取扱商品が選定されました。



◎本年12月には、次回フェア商品選定のための事前商談会を開催する予定です。（本年11月ごろ募集予定）

# FOOD TAIPEI 2026 長野県ブース（台湾台北市 食品展示商談会）

- アジアを代表する食品専門見本市「FOOD TAIPEI 2026」に長野県ブースを設置します。台湾をはじめ、世界各地から来場するバイヤーに向けて食の魅力をアピールし、出展者による、フードサービス、小売業、商社・卸等との商談を支援します。



- フェア会期  
令和8年6月24日(水)～6月27日(土) 4日間
- 会場 台北南港展示センター
- 長野県ブース出展者数 12社（予定）  
（出展各社の代表商品）  
味噌、醤油、ドレッシング、調味料、  
ドライフルーツ、そば、なめ茸等
- 出展各社の目的  
・台湾のフードサービス業界、小売業への商品  
納入を目指し現地パートナーの発掘
- 試食の展開  
・出展各社は、来場バイヤー向けに試食を展開。  
・台湾では日本食への関心がますます高まっ  
て  
いる。商品の食べ方、メニュー提案を行う  
ことでバイヤーの感動を誘うことが必要。

# 米国UWAJIMAYAスーパーマーケット 長野フェア（米国オレゴン州）

- 米国北西部オレゴン州ビーバートンに展開するUWAJIMAYAで長野フェアを開催します。



○フェア会期  
令和8年10月21日(水)～11月3日(火)

○店舗  
UWAJIMAYA Beaverton Store

○12社が渡航し、10月23日から25日及び  
10月30日から11月1日の2週に渡り自社商品の  
プロモーション活動を実施する予定です。

○現地バイヤーの言葉  
「当店のお客様は『頭で物を食べる人』が  
とても多い」食にこだわりを持つ  
ベジタリアンやビーガンの方たちが日本食に  
興味を持ち来店します。」



○自社商品の製造方法、原料の選定、調理方法  
をより詳しく説明すると、高い関心を示し  
購入してくださいました。

○毎年開催する長野フェアでは、同店が開催  
してきた他の自治体フェアより、最も高い  
フェア関連売上高を記録しています。  
参加事業者の皆様による積極的なプロモ  
ーション活動と長野県産食品の高いポテン  
シャルが奏功した結果であります。

○販路開拓に関する各種ご相談を承ります。  
お気軽にお問い合わせください。

#### 県産品コーディネーター

| 氏名   | 担当地域        | 電話番号          |
|------|-------------|---------------|
| 今井勘二 | 上伊那、南信州、木曽  | 080-7749-9193 |
| 高木利明 | 松本・諏訪・北アルプス | 080-7749-9194 |
| 佐藤弘美 | 佐久、上田、長野、北信 | 070-2643-6878 |

#### 食のグローバル展開推進員

| 氏名   | 担当地域       | 電話番号          |
|------|------------|---------------|
| 木下浩司 | 銀座NAGANO駐在 | 070-4206-0568 |
| 武藤賢一 | 全県（本部駐在）   | 026-227-5013  |

（問い合わせ先）  
公益財団法人長野県産業振興機構  
マーケティング支援部 消費財チーム 平林、山崎、高橋  
電話026-235-7246  
メールアドレス [hanro@nice-o.or.jp](mailto:hanro@nice-o.or.jp)

ご清聴ありがとうございました。